VG-101-4

2017.05.20 版

HDMI DIGITAL VIDEO RECORDER

ACE SECURITY SYSTEM VG - 101- 4

HDMI 対応デジタルビデオレコーダー
ACE セキュリティシステム防犯カメラセット

設定ガイド

本設定ガイドをお読みの上ご利用下さい。設定ガイドを読まずに誤った操作をされた場合、お電話やメールでのサポートが正しく受けられない場合があります。

ご利用の前に必ずお客様自身により付属品や破損、動作の確認を行って下さい。

安心の 1 年保証

保証について	初期不良	無償修理	有償修理
期間 ※ 1	ご購入より 14 日間 ※ 2	ご購入より 1 年間	ご購入から 1 年を過ぎている場合
送料について	往復送料を弊社負担。	弊社への送料はお客様負担。弊社からのご返送時の送料は弊社負担。	

※ 1 保証書に記載された日付から起算します。（記載が無い場合は、商品発送日から起算）

※ 2 店頭販売時の初期不良期間は 7 日間ですが、通信販売で購入された場合は配送期間を考慮し、14 日間とさせていただきます。

保証の詳細は本取扱説明書裏表紙をご覧ください。

商品ご購入後は、ご購入者様ご自身の手ですぐに開封し、付属品の不足や破損、不良等がないかをご確認ください。万一品物の不足や不良があった場合、必ず初期不良期間中にご連絡下さい。お届けからお取付けまでお時間が空いた場合でも、期間を過ぎてからのご連絡は、初期不良の対象になりません。

保証の対象は製品及びその付属品に限ります。いかなる場合でも、お取り付けにかかった工賃やその他の損失など、製品以外の保証は一切致しかねます。

本マニュアルを必ずお読みの上、ご利用下さい。

目次

STEP.1　使用上のご注意 03
STEP.2　付属品・オプション品の確認 04
STEP.3　各部名称・機能 04
STEP.4　マウスでの操作 06
STEP.5　リモコンでの操作 06
STEP.6　配線と取付について 07
STEP.7　録画機（DVR）の電源オン操作 ～起動～ 07
STEP.8　録画機（DVR）の電源オフ操作 ～終了～ 09
STEP.9　メニュー表示について 10
STEP.10　ログインする 11
STEP.11　ユーザー管理 12
STEP.12　メール通知設定 13
STEP.13　時刻設定 16
STEP.14　カメラの映像を見る 17
STEP.15　カメラの映像を録画する 18
STEP.16　録画映像を見る（再生する） 22
STEP.17　録画映像をバックアップする 24
STEP.18　コピーした録画データを見る（再生する） 25
STEP.19　ネットワーク遠隔監視（スマートフォン） 26
STEP.20　ネットワーク遠隔監視（パソコン） 33
STEP.21　ハードディスクのフォーマット 41
STEP.22　設定メニュー一覧 42
STEP.23　カメラの設定 49
STEP.24　故障かなと思ったら 52

STEP.1 使用上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください

■本システムはセキュリティの向上を目指した監視システムであり、侵入や盗難といった犯罪行為を未然に防ぐ事を目的とした製品ではありません。万一の事件・事故および損害の発生等については、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本システムは一部ネットワーク通信を利用します。回線環境や混信等により意図どおりに機能を使用できない事がございます。これによる事件・事故および損害の発生等については、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本システムを本来の防犯監視目的外の用途、及び取扱説明書に記述の無い使用方法にてご利用いただいた場合の動作保証は致しかねます。またそれによる故障等は保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

●お取付設置の前（取付業者を手配する前）に、必ずご購入者様自身による製品及び付属品の動作確認を行ってください。また、お取付後の修理、交換等により再度お取付の工賃等が発生した場合でも、当店では製品以外の保証は一切致しかねます。

動作確認後、正常に動作しない等の症状がございましたら、販売店まで速やかにご連絡ください。

●本製品を使用した事による、直接的または間接的に生じた製品外の損害・破損（データ含む）については、弊社では一切責任・保証を負いません。予めご了承ください。

●製品の仕様や外観、付属品等は予告なく変更する事がございます。

●本書に記載されたイラストや画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。

●本書ではスマートフォン・タブレットを総称して「スマートフォン」Windows パソコン（7 以上）を総称して「PC」または「パソコン」と表記しています。

●本製品を修理、分解、加工、改造しないでください。

●本製品（防滴対応カメラを除く）を水のかかる場所で使用しないでください。

●本製品を高温・多湿となる場所、ほこりや油が多い場所で保管、使用しないでください。

●本製品に強い衝撃や振動、無理な力を与えないでください。また、濡れた手で触らないでください。

●本製品を取り付け、使用する際には、必ず各機器メーカーの提示する警告や注意、マニュアルに従ってください。

●静電気を帯びた状態で製品に触れないでください。また、コネクター部分には直接手を触れないでください。

●万が一煙や嫌なにおいが発生した場合は、すぐにケーブル類を抜いて電源を切ってください。

●本製品に薬品をかけたり、異物を入れるなどをしないでください。万が一そのような状態になりましたら、ケーブルを抜き電源を切って下さい。

●本製品の周りに放熱を妨げるものを置かないでください。また、布等を被せないでください。

●小さなお子様の手の届かない場所で保管、使用してください。

STEP.2 付属品・オプション品の確認

◆付属品一覧

1. 録画機（DVR）※ HDD 内蔵
2. カメラ４台
3. カメラケーブル（20 m）４本
4. マウス
5. リモコン
6.5 分配電源ケーブル
7. モニター接続用ケーブル（BNC/RCA）
8. ソフトウェア CD-R
9. 自己融着テープ
10. ビニールテープ
11. 木ネジ・ロールプラグ・L 字レンチ

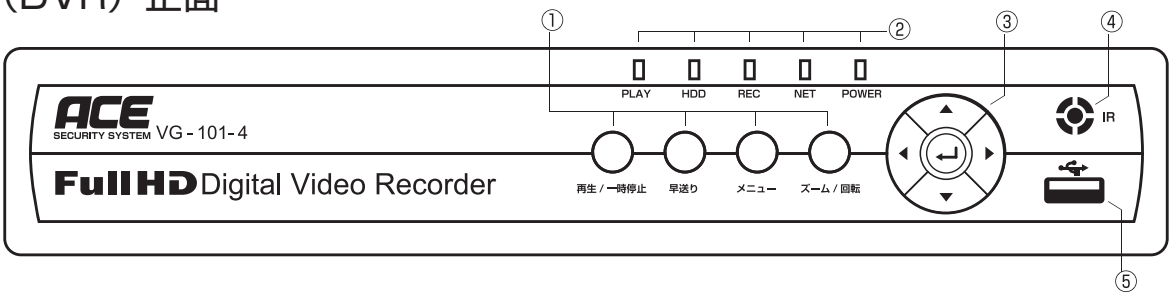
◆オプション品（別売）一覧

※必要に応じてご購入いただけます。

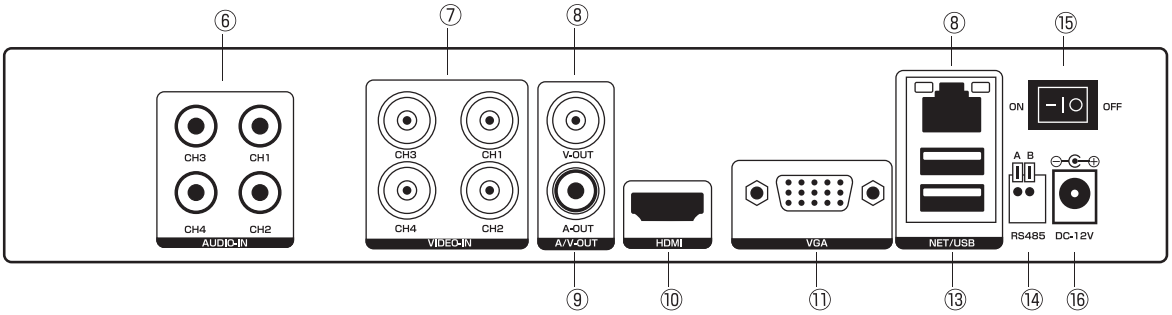
12. 屋内用ドームカメラ
13. OSD リモコン（別売）
14. 集音マイク（別売）
15. マイク延長ケーブル（別売）
16. 集音マイク電源（別売）
17. HDMI ケーブル（別売）
18. LAN ケーブル（別売）

STEP.3 各部名称・機能

録画機（DVR）正面



録画機（DVR）背面



①操作ボタン
再生 / 一時停止ボタン：再生メニュー画面の呼出、録画再生と再生中の一時停止
早送りボタン：録画再生時の早送り（最大 64 倍速）
メニューボタン：メニュー画面を表示　選択ボタンで操作
ズーム / 回転：ズーム・回転機能のあるカメラ（PTZ カメラ）操作画面の呼出
※ズーム回転機能付カメラを使用する場合のみの機能です。
（本標準セットのカメラにはズーム回転機能はございません。）
②状態表示 LED（以下は点灯時の状態）
PLAY：起動中
HDD：ハードディスクが接続されている（点灯）　録画中（点滅）
（点灯していない場合は、接続されていないか、エラーが生じています。）
REC：起動中（点灯）　録画中（点滅）
NET：ネットワーク接続中（点滅）
POWER：電源 ON 時
③選択ボタン
上下左右で選択、中央ボタンで決定
④赤外線リモコン受信部
⑤ USB ポート
マウスを接続します。
（この USB ポート使用中は、背面に 2 つある USB ポートの内
上段ポートだけ同時に使用できません。）
⑥音声入力端子（RCA）
外部マイクを接続し。4 台まで接続可能。
⑦映像入力端子（BNC）
防犯カメラの映像出力端子を接続します。4 台まで接続可能。
⑧映像出力端子（BNC）
付属のモニター接続用ケーブル（BNC/RCA）を接続し、モニターの映像入力端子に繋ぎます。
⑨音声出力端子（RCA）
音声出力ケーブル（別売）を接続し、スピーカーなどの外部音声出力機器に繋ぎます。
⑩高画質映像出力端子（HDMI）
HDMI での映像出力時に使用します。
⑪映像出力端子（VGA）
VGA での映像出力時に使用します。
⑫ LAN 端子
LAN ケーブルを接続します。
⑬ USB ポート
マウスや外部メディアを接続します。
（上段 USB ポート使用中は⑤前面 USB ポートを同時に使用できません。）
⑭ RS485 端子
PTZ コントロールカメラの制御に使用します。
（ズーム回転機能付カメラを接続する場合のみ使用する端子です。
本セットの標準カメラにはズーム回転機能はございません。）
⑮電源スイッチ
⑯電源入力端子
電源プラグを接続します。

STEP.4 マウスでの操作

本機はマウスでの操作を推奨しております。

■左クリック：項目の選択・決定に使用します。
また、カメラ映像をダブルクリックする事で、全画面 / 分割画面の表示を切り替えます。

■右クリック：右クリックメニューの表示や、設定画面の取り消しの際に操作します。

STEP.5 リモコンでの操作

リモコンの各ボタンと操作は以下の通りです。

■ POWER：電源の ON/OFF ボタン
稼働中はログアウト / 電源を切る / 再起動のいずれかの操作を選択できます。
非稼働中には録画機（DVR）が起動します。
起動時には " ピー " という起動音が鳴ります。

■ REC
録画状態を表示、確認します。

■ナンバーボタン
数字の入力に使用します。1 ～ 4 のボタンを押すと、
対応するカメラ映像を全画面で表示します。

■(←)ボタン
入力した文字を削除する際に使用します。

■ MENU ボタン
メニューアイコンを表示します。

■(⊞)ボタン
4 台のカメラ映像を分割画面表示します。

■選択ボタン
上下左右の選択、移動を操作します。

■ OK ボタン
項目の確定を行います。また文字入力時にはキーパッドを
表示し、英数字の切り替えができます。

■ FN ボタン
右クリックメニューを表示します。

■ ESC ボタン
設定画面を閉じて戻ります。

■[▶▶]ボタン
録画再生中の早送り

■[◀◀]ボタン
録画再生中のスロー再生

■[－] [＋]ボタン
プルダウンの選択

■ SEARCH ボタン
録画ファイルの検索

■[▶/II]ボタン
録画再生中の再生 / 一時停止

■[■]ボタン
録画再生中の停止

■[◀]ボタン
音声のオン / オフ

■ PTZ ボタン
PTZ コントロール画面の表示

■ ALARM ボタン
本機では使用しません。

■ CLEAR ボタン
本機では使用しません。

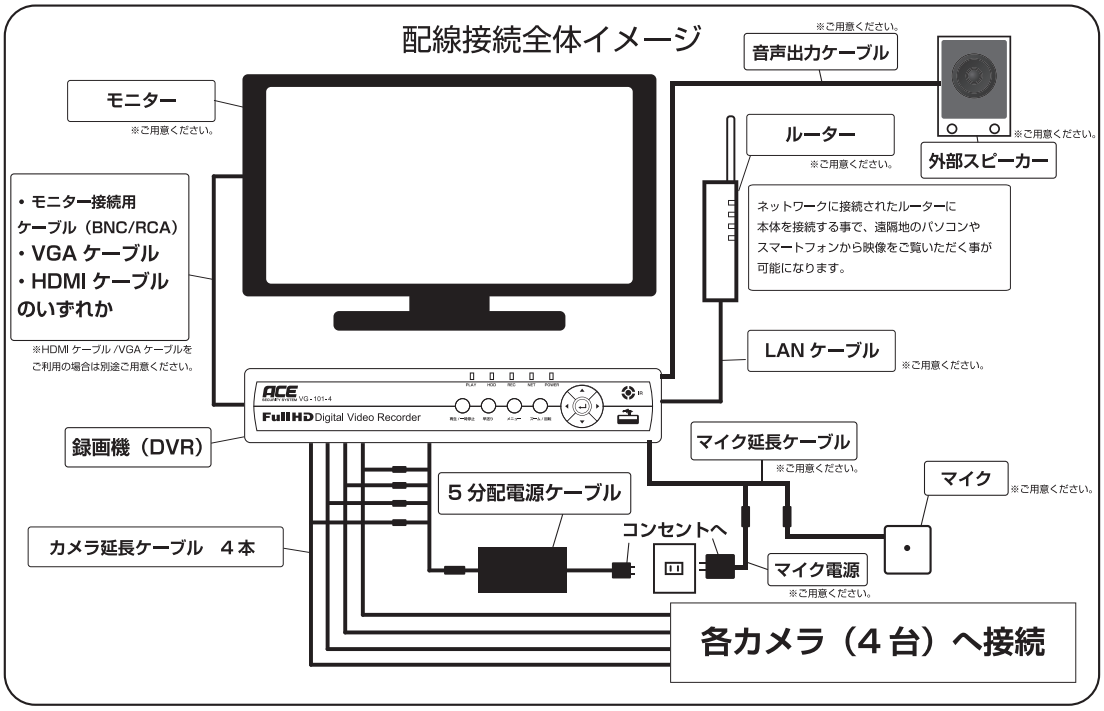
■ DEL ボタン
本機では使用しません。

? リモコンが効かない！　-　以下の点をご確認ください。

◆電池の向きは正しいですか？
◆リモコンの信号は、録画機（DVR）正面の「IR」（リモコン受信口）に向けてご利用ください。
◆リモコンでは一部操作できない機能があります。マウスでの操作を推奨しておりますので、
リモコンを使用できない場合は、マウスでの操作を行ってください。

STEP.6 配線と取付について

カメラ取付の前に、まずは全ての配線を接続し、本説明書を参考に機器の正常な動作を確認してください。また、思わぬ事故を防ぐためにも、電源ケーブルは配線完了後、最後にコンセントに差し込んでください。配線については、別紙「簡単セットアップ～仮接続から録画テストまで～」を見ながら作業を行ってください。



機器の正常な動作を確認後、電源を切ってコンセントを抜きます。一度カメラの配線を取り外してから、カメラを設置したい場所に取り付けて、配線を再度繋いでください。

STEP.7 録画機（DVR）の電源オン操作 ～起動～

電源ケーブルをコンセントに差し込み、本体背面の電源スイッチを ON にします。”ピー”という起動音の後、録画機（DVR）が起動し、接続したカメラの映像が表示されます。
※初期状態では起動後すぐにカメラの録画が開始される設定になっています。

◆画面の表示について

起動後は下図の画面が表示されます。

①…4 分割で表示された各カメラ映像の左上に録画ステータスが表示されます。

緑色の丸印：録画中の状態です。録画停止中は表示されません。

黄色の丸印：動体検知時の状態です。検知時に数秒間表示されます。
動体検知設定を有効にしていない場合や、有効にしている場合でも、
カメラの前に動くものが無い場合は表示されません。

②…日時が表示されます。

③…4 分割で表示された各カメラ映像の左下に各カメラのチャンネル名が表示されます。

また、上図では、CH2（チャンネル 2・右上のカメラ番号 2 の映像）のみ、緑の枠が表示されています。これは CH2 の映像がマウスのクリック（またはリモコンのカーソル）によって選択された状態であることを表します。

各チャンネルごとに、デジタルズームや音声の ON/OFF 等を行う場合、この状態（選択状態）で操作します。

? 電源が入らない！　-　以下の点をご確認ください。

◆配線は正しく接続されていますか？録画機（DVR）に集音マイク電源を接続している場合、正常に起動しません。必ず５分配電源ケーブルをご利用ください。

◆録画機背面の電源スイッチがオンになっているかどうかをご確認ください。

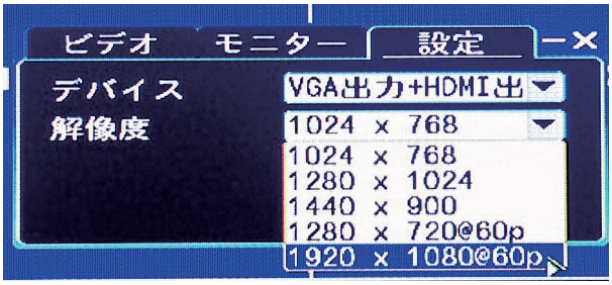
◆配線に誤りが無いにもかかわらず、電源が入らない場合、５分配ケーブルをアダプターから取り外し、アダプターの電源プラグを直接録画機に接続して、電源が入るかご確認ください。

? モニターに何も映らない！　-　以下の点をご確認ください。

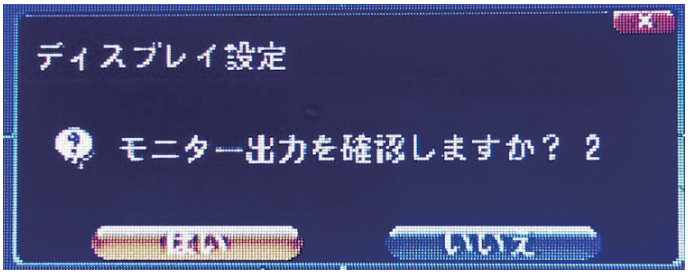
◆ HDMI 接続でご利用で、録画機の解像度とモニターの表示解像度が異なる場合、モニターに正常に表示されない場合があります。以下の手順で録画機の出力解像度を変更する事で解決する場合があります。

① HDMI 以外の接続方法（VGA または BNC-RCA ケーブル）でモニターに接続します。

②モニターに画面が表示されましたら、マウス操作の右クリックから「ディスプレイ設定」を選択し、「設定」タブから表示解像度を別の解像度に変更して「解像度を設定」ボタンをクリックします。



③「モニター出力を確認しますか？」と表示されるので、「はい」をクリックします。



④出力解像度が変更されます。モニターの入力画面を HDMI に切り替えます。

◆ノートパソコンのモニターには映像を表示できません。ノートパソコンの HDMI 端子は出力専用のため、HDMI 入力対応のモニターをご利用ください。

STEP.8 録画機（DVR）の電源オフ操作 ～終了～

電源オフの時には必ず以下の手順で操作してください。

マウスカーソルをモニター画面下部に移動すると表示されるメニューから、ログアウトボタンをクリックし、「電源を切る」をクリックしてください。

録画機（DVR）が自動で設定を保存し電源が切れます。電源を切ったら背面の電源スイッチをオフにしてください。

※この時点ではカメラの電源は入っているので、夜間の赤外線 LED の照射はオンのままです。
カメラの電源もオフにする場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。

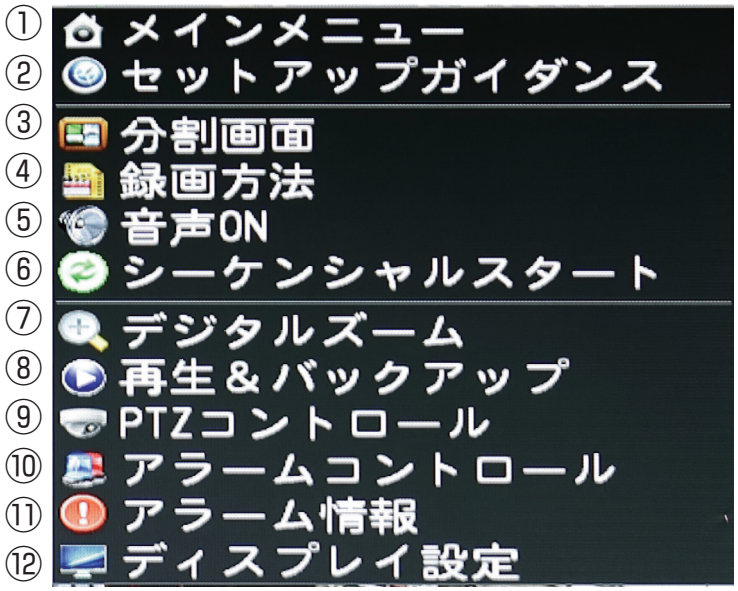
※メニュー画面やログアウトボタンについては次項を参照してください。

STEP.9 メニュー表示について

録画機（DVR）の操作メニューを表示します。

◆右クリックメニュー：

右クリックメニューを表示するには、マウスの右クリック、または録画機（DVR）操作パネルのFN ボタンを押します。



◆画面下部メニュー：

画面下部メニューを表示するには、マウスカーソルをモニター画面の最下部まで移動させるか、リモコンの「Menu」ボタンを押します。

①メインメニュー

メインメニューを表示します。

②セットアップガイダンス

ガイダンスによる設定画面を開きます。

③分割画面

分割画面表示、全画面表示を切り替えます。

④録画方法

自動録画、手動録画、録画停止の切り替えを設定します。（初期値は手動録画です。）

⑤音声 ON

選択しているチャンネル（カメラ番号）の音声 ON/OFF を切り替えます。

※マイクは全チャンネル（カメラ 4 台分）に接続できますが、リアルタイムプレビュー時に出力できる音声は 1 チャンネルのみです。

（例：チャンネル 1 の音声を ON の状態で、チャンネル 2 の音声を ON にすると、チャンネル 1 の音声は自動的に OFF になります。）

⑥シーケンシャルスタート

各チャンネル（各カメラ映像）の自動切り替え表示を開始します。

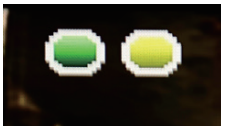
⑦デジタルズーム

選択したチャンネルをズームモードにします。

※デジタルズームは画素を拡大表示しますので、大きく表示できますが、粗く見えます。

⑧再生＆バックアップ
　録画ファイルの再生 / 録画ファイルのバックアップを行います。
⑨ PTZ コントロール
　PTZ カメラ（別売）のコントロールを行います。
　※本キットのカメラは PTZ カメラではございません。この機能をご利用になる場合は、別途 PTZ カメラをご用意していただく必要がございます。
⑩アラームコントロール
　本機では使用しません。
⑪アラーム情報
　本機では使用しません。
⑫ディスプレイ設定
　画面表示の設定を行います。
⑬ログアウト
　ログアウト、電源 OFF、再起動を行います。

◆その他の表示



　録画中は緑色の●、動体態検知中は黄色の●が、それぞれのカメラ映像の左上に表示されます。※右図参照

STEP.10 ログインする

　録画機の操作を開始すると、システムへのログイン画面が表示されます。
　ユーザー名とパスワードを入力してログイン後、操作が可能になります。

出荷時のログイン初期設定は以下の通りです。

ユーザー：admin

パスワード：無し（空白）

※初期状態では既に上記ユーザー名が入力された状態になっていますので、何も変更せずに「ログイン」ボタンをクリックしてください。

※ログイン後、パスワードを設定してください。
　セキュリティの向上の為、パスワードは必ず定期的に変更してください。
　また、変更したユーザー名とパスワードは必ずメモを取り、大切に保管してください。
　ユーザー名とパスワードの変更方法は、次項の「STEP.11 ユーザー管理」をご参照ください。
※録画機を再起動した後や、一定時間操作が無い場合、自動的にログアウトします。その場合は再度ログイン画面が表示されますので、「ログイン」をクリックして、ログインしてください。

STEP.11 ユーザー管理

パスワードの変更やユーザー権限の追加など、使用するユーザーごとの設定を行います。これにより、「全機能を操作できる権限のユーザー」「映像を見るだけの権限のユーザー」と言ったように、ユーザーごとに操作できる機能に制限を付けることが出来ます。

1.「メインメニュー」>「システム設定」>「ユーザー管理」を開きます。
「ユーザー」枠に、現在登録されているユーザー名が、その右側の枠に、(選択されているユーザー名の)操作できる権限が表示されます。

■権限の種類：
制限する権限の項目を選択します。
■追加：
ユーザー名の追加を行います。
■削除：
ユーザー名を削除します。
■編集：
権限を変更した後、ここをクリックして確定します。
■パスワード編集：
パスワードの変更を行います。

2. 変更したら「保存」をクリックします。

◆パスワード変更手順

セキュリティの向上の為、パスワードは必ず設定し、また定期的に変更してください。
ここでは例として、ユーザー名「admin」のパスワードを変更します。

1. ユーザー「admin」をクリックし、選択した状態で「パスワード編集」ボタンをクリックします。
2. パスワードを設定します。

■ユーザー名：
「admin」を選択します。
■現在のパスワード：
初期値ではパスワード設定されておりませんので、空白のまま次に進みます。
■新しいパスワード：
お好きなパスワードを入力してください。(8 桁まで)
■パスワードの確認：
確認の為、「新しいパスワード」と同じものを再度入力してください。

3. 入力したら「変更」ボタンをクリックします。パスワードの変更が完了しました。
ユーザー名と変更後のパスワードは必ずメモを取り、保管してください。
万一紛失してログインできなくなった場合は、カスタマーサポートまでご連絡ください。

STEP.12 メール通知設定

動体検知等の異常をメールで通知することが出来ます。通知メールを送信する送信元メールアドレスはGmail のメールアカウントでのご利用を推奨しております。

※メールの送信にはネットワーク接続（P26「STEP.19」参照）が必要です。

1.「メインメニュー」＞「ネットワーク設定」＞「Email 設定」を開きます。

■ SSL：
SSL 認証を使用する場合チェックを入れます。
Gmail の場合はチェックを入れます。
■ Email アドレス 1：
通知を受け取りたい E メールアドレス（メイン）を入力します。
■ Email アドレス 2：
通知を受け取りたい E メールアドレス（サブ）を入力します。

■送信元 Email アドレス：
送信者となる E メールアドレスを入力します。
（Gmail アドレス推奨）
■ SMTP：
SMTP サーバー名を入力します。
Gmail の場合…「smtp.gmail.com」
■ SMTP ポート：
SMTP ポート番号を入力します。
Gmail の場合…「465」
■ Email アカウント名：
送信元の Email アカウント名を入力します。
Gmail の場合…メールアドレス（＊＊＊ @gmail.com）の＊＊＊の部分
■ Email パスワード：
送信元の Email パスワードを入力します。
Gmai の場合…Gmail のログインパスワード

2. 入力したら「保存」をクリックします。
設定後「テスト送信」をクリックして、メールが届く事を確認してください。

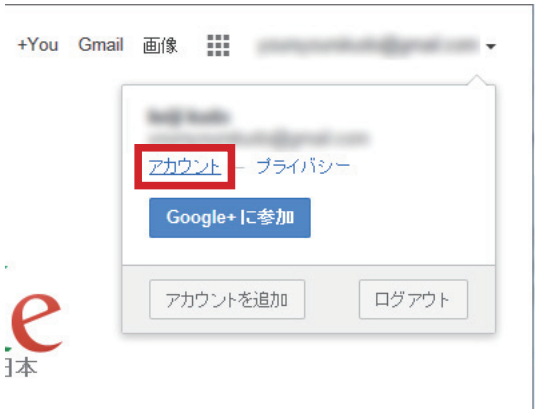
? メールが来ない！　-　以下の点をご確認ください。

◆設定内容に間違いが無いかをご確認ください。

◆ Gmail をご利用でメールが届かない場合、Gmail のセキュリティ設定によって、メールがブロックされている可能性があります。以下の設定でセキュリティの変更を行ってください。

① Google アカウントにログインします。パソコンでインターネットを開き、「google」と検索して、google トップページからログインします。

②ログイン後、画面右上に表示されたメールアドレスをクリックし、「アカウント」をクリック



③「アカウント設定」より、「ログイン」の項目の「安全性の低いアプリのアクセス」をクリック

④「オンにする」にチェックを入れます。

⑤設定が変更され、メールが届くようになります。

※検知メールの送信を有効にするには、P.19「B. 動体検知録画」設定項目の「Email 送信」にチェックを入れた後、「メインメニュー」＞「システム設定」＞「アラーム出力設定」から、「Email 送信」のスケジュールを有効（緑色）にします。

※動体検知メールは設定状況によっては大量のメールが送信される場合がございます。ご注意ください。（P.19「B. 動体検知録画」参照）

STEP.13 時刻設定

録画機（DVR）の内蔵時計の時刻を修正します。
「メインメニュー」＞「システム設定」＞「基本設定」を開きます。
※ここでは時刻設定手順をご説明します。その他の表示項目については P.51「システム設定－基本設定」の項目をご参照ください。

◆自動設定（ネットワーク接続時に有効）

ネットワーク接続時に限り、時刻を自動で修正する自動設定が可能です。

1.「NTP 設定」をクリックし、以下の設定を入力します。

■ NTP：
「time.nist.gov」を選択します。
■ NTP サーバー：
自動入力されます。
■ NTP ポート：
自動入力されます。
■時差設定：
「GMT+09:00」を選択します。
■更新時間：
「30」と入力します。

2.「保存」をクリックして設定完了です。

◆手動設定

ネットワーク接続をしない場合、「時間設定」から手動で現在時刻を設定できます。

1.「時間設定」で現在時刻を手動で入力します。

2.「設定」ボタンをクリックして、1 で入力した時刻を反映します。

3.「保存」をクリックして設定完了です。

STEP.14 カメラの映像を見る

録画機を起動すると、接続されたカメラの映像がモニターにリアルタイム表示されます。

◆分割画面表示 / 全画面表示の切り替え

４チャンネル（４台のカメラ映像）の分割表示と、指定したチャンネルの全画面表示を切り替えます。

【マウス操作】

分割画面表示の状態で、全画面表示したいチャンネルの映像をダブルクリックする事で、映像が全画面表示に切り替わります。再度画面をダブルクリックすると、分割画面表示に戻ります。

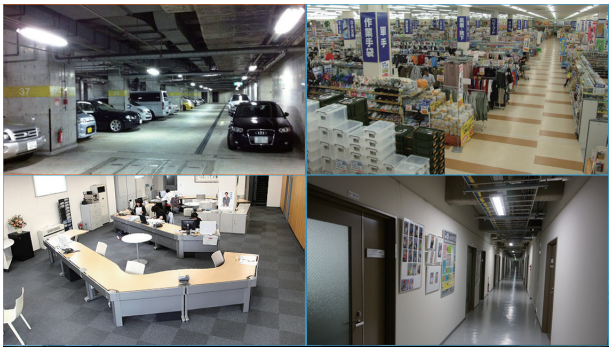
【リモコン操作】

上下左右の選択　ボタンで全画面表示したい映像を選択し、「OK」ボタンを押します。分割画面表示に戻す場合は、再度「OK」ボタンを押すか、「分割画面表示ボタン」を押します。

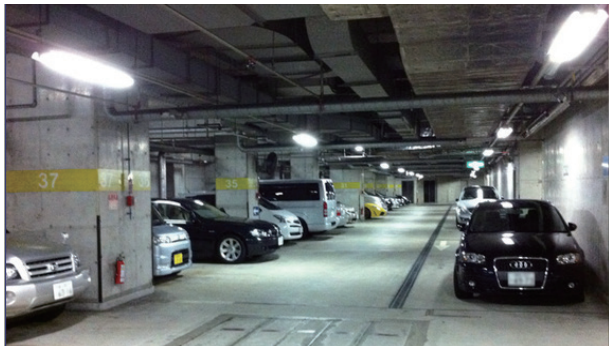
【本体操作】

上下左右の選択ボタンで全画面表示したいチャンネルの映像を選択し、中央のエンターボタンを押す事で全画面表示に切り替わります。再度エンターボタンを押すと分割画面表示に切り替わります。

分割画面表示



全画面表示



◆チャンネル（カメラ番号）の自動切り替え（シーケンシャル）

「右クリックメニュー」＞「シーケンシャルスタート」で､チャンネルの自動切り替えを開始します。シーケンシャルを停止するには、「右クリックメニュー」＞「シーケンシャルストップ」をクリックします。

※シーケンシャル時には､「シーケンシャルスタート」の表示が「シーケンシャルストップ」に代わります。

◆切り替えるチャンネルや表示時間間隔を変更する

「メインメニュー」＞「カメラ」＞「シーケンシャル」を開きます。

■間隔：

映像の切り替え間隔（表示時間）を５秒～ 255 秒間で指定します。

■１画面：

切り替え表示したい　チャンネルを指定します。

■４画面：

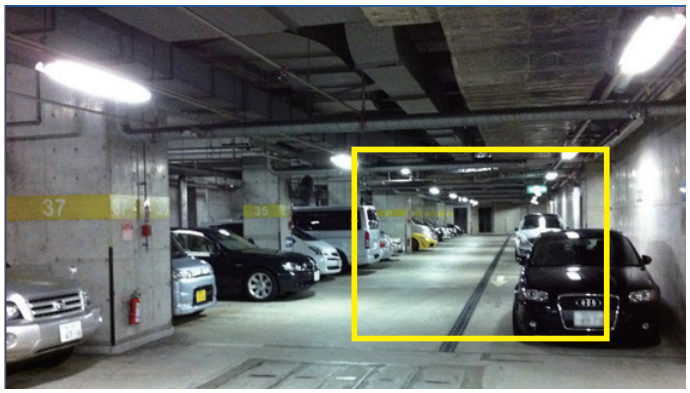
使用しません。（8 台以上のカメラ接続の場合に使用します。）

入力が完了したら、「保存」をクリックします。

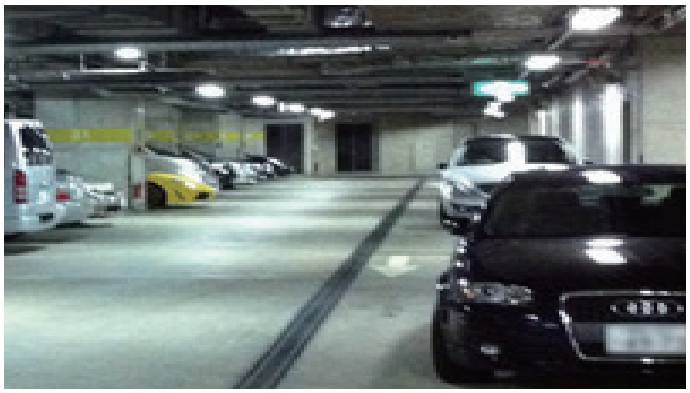
◆デジタルズーム

デジタルズームを使用すると、映像の一部を拡大表示することが出来ます。

1. ズームしたい映像の上で右クリックメニューを開き、「デジタルズーム」を選択します。
2. 表示が全画面表示に切り替わり、マウスでドラッグした範囲が拡大表示されます。



指定範囲をドラッグ（矩形選択）



拡大表示

3. 拡大表示中は右クリックで全画面表示に戻ります。
4. 全画面表示をダブルクリックすると分割画面表示に戻り、デジタルズームモードが解除されます。

◆音声のオン / オフ

音声を聞きたいチャンネルの上で右クリックメニューを開き「音声 ON」を選択すると、音声が出力されます。※ 1 ※ 2

※ 1…音声の出力には、録画機の音声出力端子に外部スピーカーの接続が必要です。
※ 2…リアルタイム表示中は 1 チャンネルずつの音声出力が可能です。音声 ON を選択すると、それまで音声 ON になっていた他のチャンネルは自動的に音声 OFF になります。

STEP.15 カメラの映像を録画する

映像の録画には様々な設定があり、お使いの環境やお好みによって変更することが出来ます。初期状態では常時録画を行う標準設定になっておりますので、変更の必要が無い場合はそのままの設定でのご利用をお勧め致します。

◆録画設定を確認する

「メインメニュー」＞「録画設定」＞「録画設定」を開きます。ここでは、録画画質やコマ数等の設定を確認・変更出来ます。
※ご購入時の設定でのご利用を推奨しております。

■チャンネル：
設定を変えるチャンネル（カメラ番号）を選択します。

■画像サイズ：
録画映像のサイズ（解像度）を選択します。

９６０Ｈ…960 × 480 ピクセル　最大サイズ
Ｄ１　　…704 × 480 ピクセル　大サイズ
ＣＩＦ　…352 × 288 ピクセル　中サイズ

■フレームレート：1 秒間に録画するコマ数を設定します。
■画像タイプ：データサイズの変動、固定を設定します。
　変動…データサイズを変動して録画します。画質が一定に保たれます。
　固定…データサイズを固定して録画します。画質を自動調整します。
■画質：5 段階で調整します。（1 低画質 － 5 高画質）
■ウォーターマーク：使用しません。
■プリアラーム（検知前録画）:動体検知録画設定時、検知から指定の秒数をさかのぼって録画を行います。
■音声の録音：録画時に録音を実行します（マイク（別売）が必要です。）
■残りフレームレート：コマ数や画像サイズ設定の確認ができます。

◆録画モード

お使いの環境やご利用状況にあわせて、録画方法を設定できます。

A. 連続録画

カメラの映像を常に録画します。初期設定はこのモードです。

1. 右クリックから「録画方法」を開き、「手動録画」にチェックを入れます。

2.「全部」をクリックすると全カメラ連続録画、「1～4」をそれぞれ選択すると、指定のチャンネル（カメラ番号）だけを連続録画に設定することが出来ま

※万一の撮り逃しを防ぐためにも、全チャンネル連続録画での使用をお勧め致します。

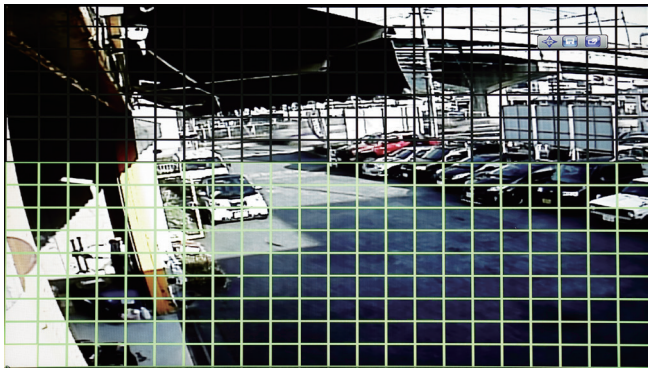
B. 動体検知録画

カメラ前の動く物体を検知した場合のみ録画を行います。（録画時間を指定できます。）

1.「録画方法」で「自動録画」を選択します。（「A. 連続録画」参照）
2.「メインメニュー」＞「カメラ」＞「動体検知」を開きます。

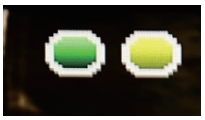
■チャンネル：
設定するチャンネル（カメラ番号）を選択します。
■感度設定：
検知感度（5 段階）を設定します。
（1 弱 － 5 強）
感度が高くなるほどより小さな動きにも反応します。

■検知エリア：
動体を検知するエリアを指定します。グリーンのエリアが検知有効、グレーのエリアが無効です。マウスの左右クリック or ドラッグで有効 / 無効を切り替えます。
設定したら画面右上の保存ボタンをクリックします。
設定を取り消す場合は、保存ボタン横のキャンセルボタンをクリックします。



■アラームブザー：使用しません。（設定不可）
■ Email 送信：検知時に通知メールを送信します。
■録画連動するカメラ：検知時に録画を行うチャンネル（カメラ番号）を指定します。
■アラーム出力：使用しません。（設定不可）

3. 設定完了後「保存」をクリックします。
設定後、次項の「スケジュール録画」の設定で、「動体検知録画」を実行する時間帯の設定を行います。
※動体検知時は、映像の左上に黄色の●が表示され、録画が開始されると緑色の●が表示されます。



※動体検知は人の動きだけではなく、車や動物、木々の揺れや照明のオンオフなどにも反応します。撮影位置や被写体に応じて、検知エリアや感度を調節して最適な設定を行ってください。

? 録画マークが表示されない！　-　以下の点をご確認ください。

◆モニター接続用ケーブル（BNC/RCA）でモニターに接続している場合、モニターの表示領域に画面が納まらず、録画マークが画面内に表示されない場合があります。以下の手順で表示調整を行ってください。
①右クリック＞「メインメニュー」＞「システム設定」＞「画面調整」を開きます。

②スライドバーを操作して画面の表示調整を行う事で、録画マークが画面内に表示されます。

※「画面調整」の設定画面は、メニュー左側の▼をクリックして表示します。

C. スケジュール録画

指定した曜日、時間帯に指定の録画モードで自動録画を行います。

1.「録画方法」で「自動録画」を選択します。（前頁「A. 連続録画」参照）

2.「メインメニュー」＞「録画設定」＞「録画スケジュール」を開きます。

■チャンネル：
設定するチャンネル（カメラ番号）を選択します。

■録画モード：
Ⓐから指定の録画モードにチェックを入れます。

■時間帯：
Ⓑの指定の曜日、時間をクリックまたはドラッグ（矩形選択）します。
右クリックで指定を解除（マス目を白くします。）

連続録画……指定した時間帯で連続録画を行います。
動体検知録画……指定した時間帯で動体検知録画を行います。
アラーム録画……本機では使用しません。（設定不可）
動検＆アラーム…本機では使用しません。（設定不可）

【スケジュール設定例】

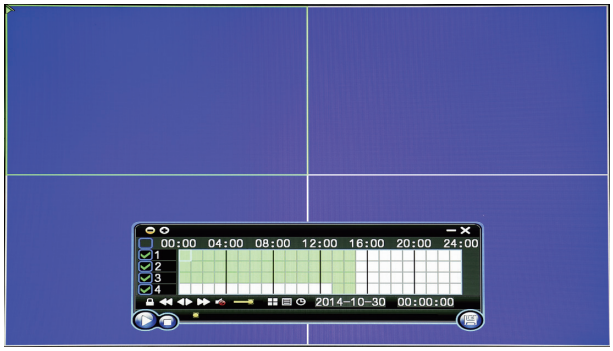
土日（終日）……「連続録画する」（マス目色：緑表示）
平日昼間（8 時～ 19 時）……「録画を停止する」（マス目色：白表示）
平日夜間（19 時～翌 8 時）…「動体検知で録画する」（マス目色：黄表示）

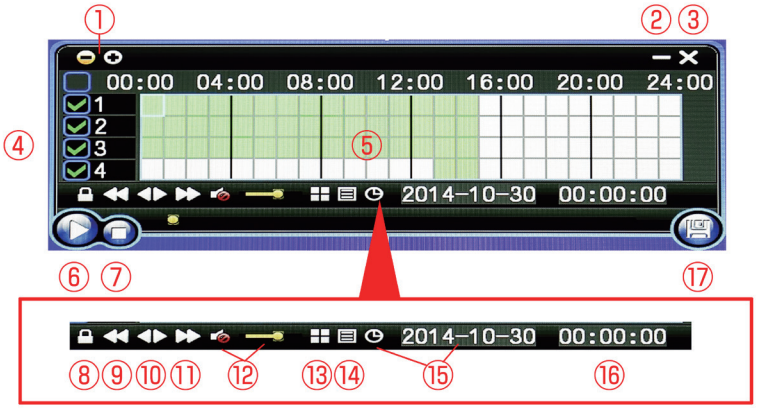
上記のように録画スケジュールを設定した場合、以下のように表示されます。

設定完了後「保存」をクリックします。

STEP.16 録画映像を見る（再生する）

右クリックメニューまたは画面下部メニューから「再生＆バックアップ」をクリックすると、再生時間帯設定パネルが表示されます。



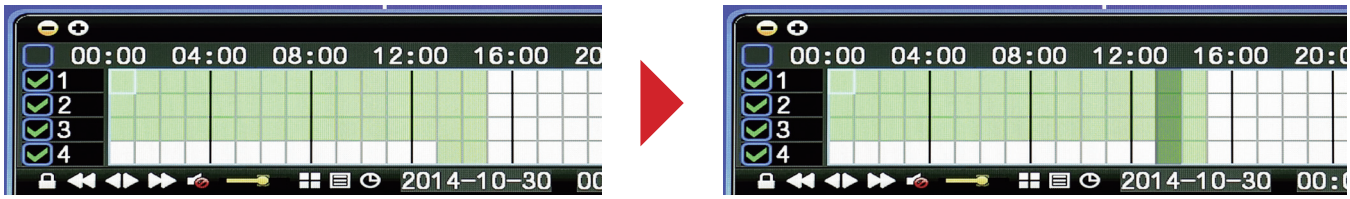


①再生時間割の拡大縮小：表示時間の目盛を拡大・縮小します。
②非表示：この操作パネルを非表示にします。（再表示する場合は、右クリック＞「メニューを再表示」を選択します。）
③再生画面終了：再生画面を閉じてプレビュー画面に戻ります。
④チャンネルチェックボックス：チェックを入れたチャンネル（カメラ番号）の再生・バックアップを実行します。
⑤再生時間割:録画ファイルが色付き表示されます。色の付いていない時間帯は録画ファイルがありません。
⑥再生 / 一時停止ボタン：再生 / 一時停止を実行します。
⑦停止ボタン：再生中の映像を停止します。
⑧同期ロック：全チャンネル同期再生の実行 / 解除（個別再生）を操作します。
⑨スロー：再生スピードを落とします。（1/25 倍速まで対応）
⑩標準再生：標準の再生スピードに戻します。
⑪早送り：早送りで再生します。（64 倍速まで対応）
⑫スピーカー：録画音声のオンオフやボリュームを操作します。
⑬画面分割：分割画面表示 / 全画面表示を切り替えます。
⑭再生時間割の表示 / 非表示：再生時間割の表示 / 非表示を切り替えます。
⑮日にち指定：再生する映像の録画日を指定します。
⑯時間指定：再生する映像の録画時刻（時間帯）を指定します。
⑰バックアップボタン：録画ファイルを外部メディア（USB メモリー等）にコピーします。

◆再生時間割に表示されたマス目を指定して見る

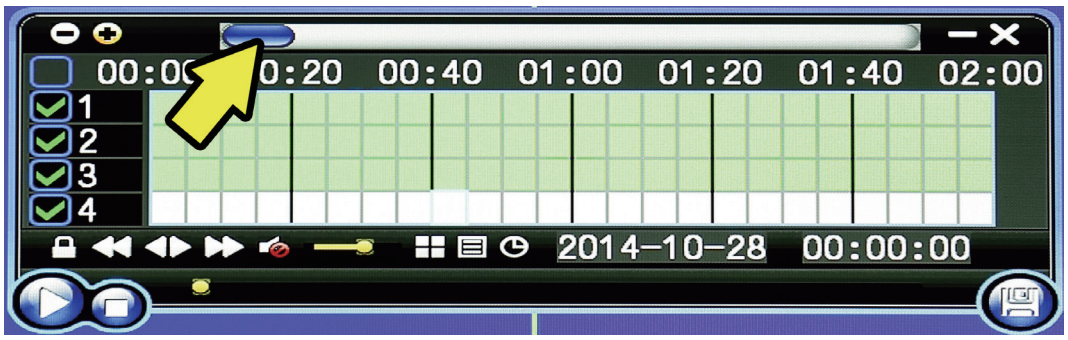
操作パネル⑤の再生時間割をクリックして、その時間に録画された映像を再生します。

1. 再生時間割に表示された、色のついたマス目をクリックします。
   緑…連続録画モードで録画された映像
   黄…動体検知録画モードで録画された映像
2. マス目の色が変わるので、その状態で⑥の再生ボタンをクリックします。



3. 映像が再生されます。

再生時間割の 1 マスごとの時間は、1 時間です。
①の「再生時間割の拡大・縮小」の「拡大（+)」ボタンを押すことで、この表示時間は最小 5 分毎までに短縮が可能です。

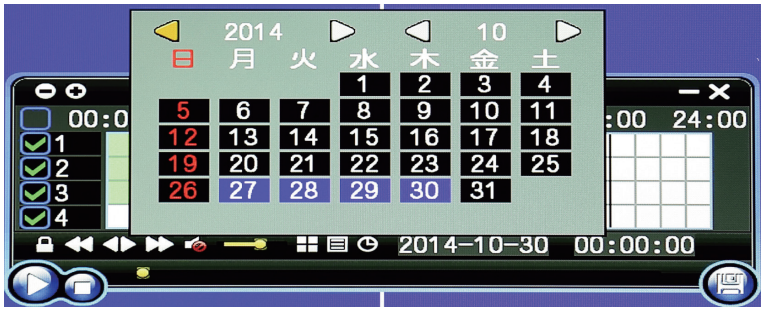


①の「再生時間割の拡大・縮小」の「拡大（+)」ボタンを押すと、ボタンの右側に時間帯表示のためのスライドバーが表示されます。
スライドバーをマウスの操作で動かし、再生したい時間の時間割を表示させます。表示されているマス目をクリックして、⑥の再生ボタンを押して、再生します。

※マウスのドラッグ操作で、マス目を複数選択することが出来ます。この場合選択された時間帯の再生を行います。また、選択を解除する場合は右クリックで解除します。

◆指定した日の録画を見る

1. ⑮をクリックします。



2. 録画ファイルが存在する日付は青く表示されます。指定の日付をクリックする事で、その日の録画ファイルが⑤の再生時間割に表示されます。

3. 再生したいチャンネルにチェックが入っている事を確認します。
4. 再生時間割上で指定の時間帯のマス目をクリックし、選択します。（マス目の色が変わります。）
5. ⑥の再生ボタンをクリックして再生します。

◆時間帯を指定して見る

1. 日付を指定して、⑯をクリックします。

2. 表示された画面で見たい時間帯（開始時刻 - 終了時刻）を入力し、「確認」をクリックします。

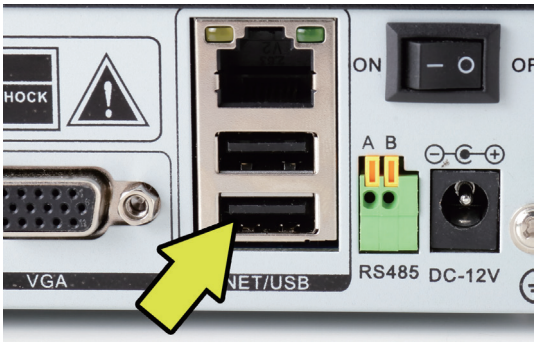
3. ⑥の再生ボタンをクリックして再生します。

STEP.17 録画映像をバックアップする

録画した映像ファイルを USB メモリーにコピーします。USB メモリーを録画装置(DVR)の USB ポートに接続し、「メニュー」＞「再生＆バックアップ」を開きます。

※前面の USB ポートと、背面上段の USB ポートは同時に使用できません。前面 USB にマウスを接続している場合は、背面下段の USB ポートに USB メモリーを接続してください。

前面 USB ポート



背面 USB ポート（下段）

例として、以下の設定でのバックアップを実行します。

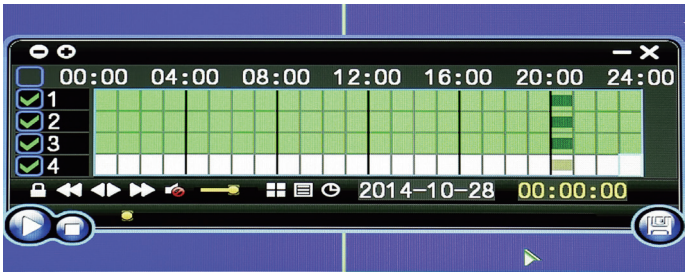
日にち　　：2014/10/27　　録画時刻　：20:30 ～ 20:50

チャンネル：全チャンネル

1. 前項の「録画映像を再生する」を参照に、バックアップしたい録画ファイルの日時を指定します。

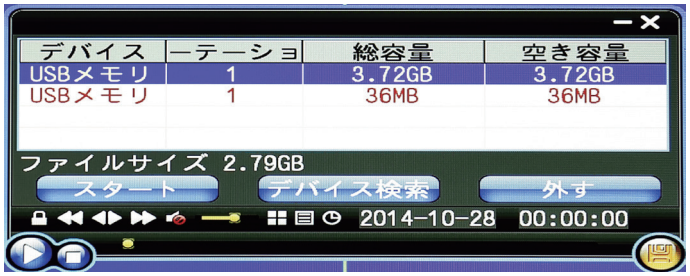
10/27 を指定

20:30 ～ 20:50 を指定



2. 再生時間割に指定した日の録画ファイルが色付きで表示され、指定した時間帯のマス目が選択された状態になります。

3. コピーしたいチャンネル（カメラ番号）にチェックが入っている事を確認します。
画像では全チャンネルにチェックが入っていますが、この例ではチャンネル４には録画ファイルが存在しない（表示が白）ため、チャンネル１～３の録画ファイルがコピーされます。
4. ⑰のバックアップボタンをクリックし、バックアップを開始します。



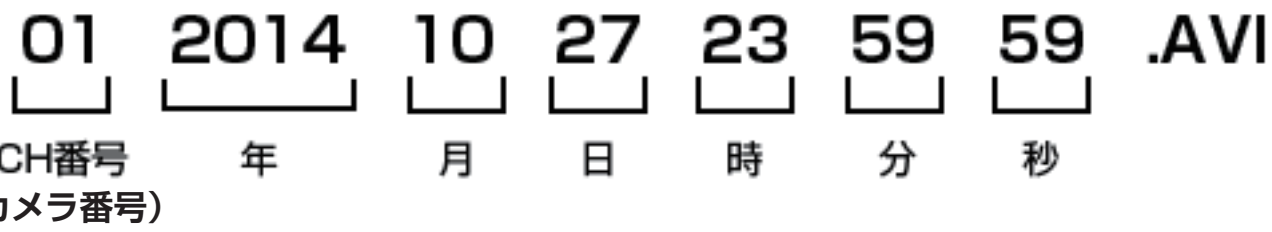
5. ファイルサイズと USB メモリーの空き容量を確認し、「スタート」をクリックします。

6. 完了のメッセージが表示されたら、「外す」ボタンをクリックしてメディアを取り外します。
　以上でバックアップは終了です。

※ 40 ギガバイト以上のメディアは使用できません。

STEP.18 コピーした録画データを見る（再生する）

　USB メモリーにコピーしたデータはパソコンで再生することが出来ます。
1. パソコンに USB メモリーを接続します。
2.USB メモリー内の AVI ファイルをダブルクリックして再生します。
※ファイル名は 01201410272359 59.avi といった名称で保存されています。
頭から「チャンネル番号 / 年 / 月 / 日 / 時 / 分 / 秒」となります。



上記のファイルの場合、
「チャンネル１の2014年10月27日､23時59分59秒からの録画ファイル」であることが分かります。

STEP.19 ネットワーク遠隔監視（スマートフォン）

インターネット回線を利用して、スマートフォンから映像を確認できます。

◆録画機をネットワークに接続する

1. 右図を参考に録画機（DVR）に LAN ケーブルを接続します。LAN ケーブルの反対側は、お使いのブロードバンドルーターに接続してください。

2.LAN ケーブルを繋いだら「メインメニュー」＞「ネットワーク設定」を開きます。

3.「DHCP」にチェックを入れ、保存をクリックします。これにより IP アドレスがレコーダーに自動設定されます。

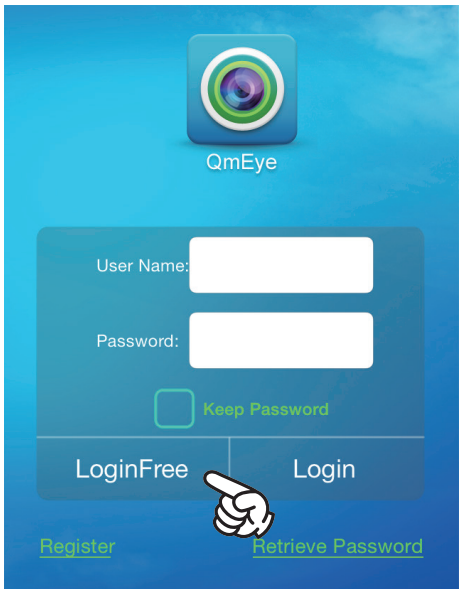
次に「DHCP」のチェックを外し、保存をクリックします。これにより IP アドレスが固定されます。

ネットワーク接続の設定は以上で終了です。
IP アドレスはパソコンで遠隔監視する際に必要ですので、メモ等に書き留めておいてください。

※遠隔監視にはブロードバンドルーターのあるインターネット環境が必須です。

◆スマートフォンの設定

1. 専用アプリ「QmEye」をインストールします。iPhone の場合は App Store から、Android の場合は Google Play Store から「QmEye」を検索し、ダウンロード・インストールします。
2. インストールしたアプリを起動します。

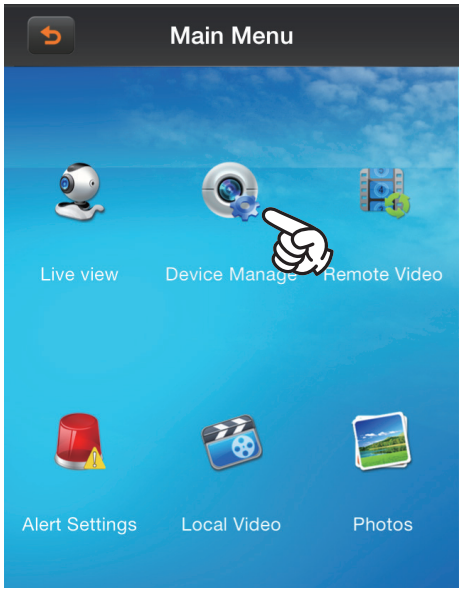


iPhone アプリ画面

Android アプリ画面

3.「LoginFree」をタップします。

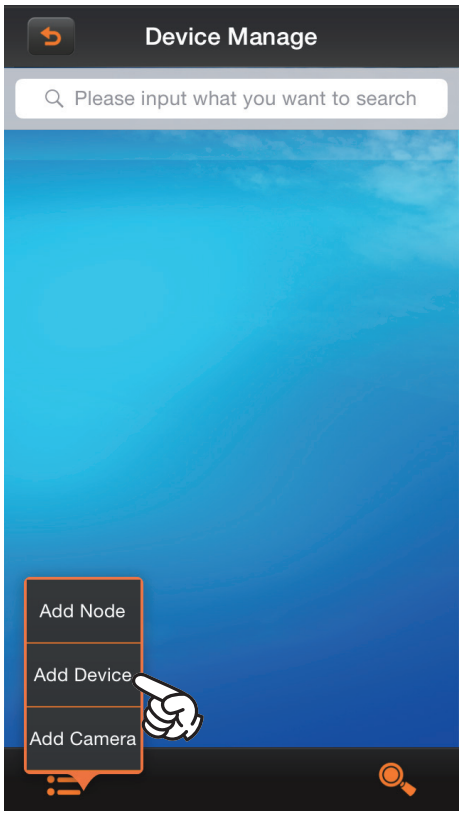
4. メインメニューが開くので、「Device Manage」をタップします。



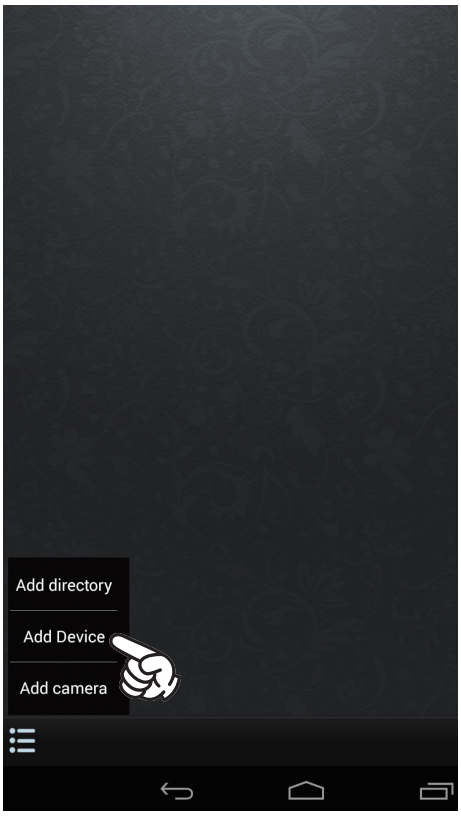
iPhone アプリ画面

Android アプリ画面

5.「Device Manage」画面左下のメニューボタンをタップし、表示された「Add Device」をタップします。



iPhone アプリ画面

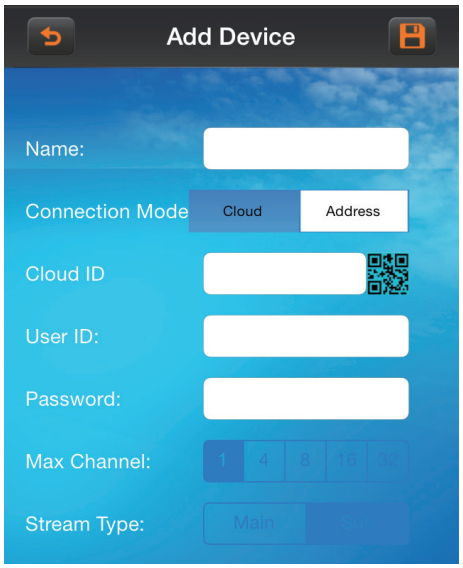


Android アプリ画面

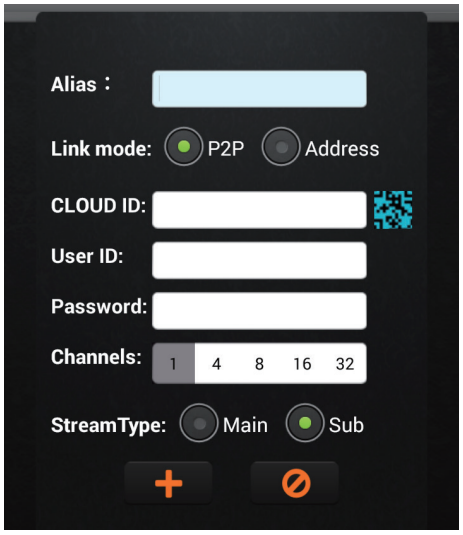
■ネットワーク通信を使用した遠隔監視及び操作について

ネットワーク通信による操作は、ご利用のインターネット環境（回線速度や使用するインターネット機器のデータ通信帯域、プロバイダのセキュリティ設定、スマートフォンやパソコンなど遠隔監視する端末のスペックなど）によっては、意図した操作が出来ない場合があります。よりスムーズにご利用いただくためには、カメラ設置場所では、上り回線速度が 30Mbps 以上の光回線、またスマートフォンは WiFi 接続状態でのご利用を推奨します。

6. 視聴する録画機の追加登録画面が表示されるので、必要事項を入力します。※ () は Android の表示



iPhone アプリ画面



Android アプリ画面

■ Name (Alias)：
好きな名前を半角英数字で入力してください。
■ Connection Mode (Link Mode)：
「Cloud (P2P)」を選択します。
■ Cloud ID：
フォーム右の QR コードアイコンをタップすると、QR コード読み取り画面に切り替わります。
録画機（DVR）の「メインメニュー」>「ネットワーク設定」>「P2P Client」に表示された「クラウド ID」の QR コードを読み取ります。
※次項「クラウド ID の確認」参照
■ User ID：
録画機（DVR）のログインユーザー名を入力します。
■ Password：
録画機（DVR）のログインパスワードを入力します。
※ユーザー名とパスワードが分からなくなった場合は、STEP10 に戻りご確認ください。
■ Max Channel (Channels)：
表示するカメラ台数数を選びます。ここでは「4」をタップしてください。
■ Stream Type：画質モードを選びます。
「Main」より高い画質で表示します。
「Sub」回線速度優先で表示します。

入力が完了したら、右上の保存ボタン（Android の場合は左下の "+" ボタン）をタップしてください。

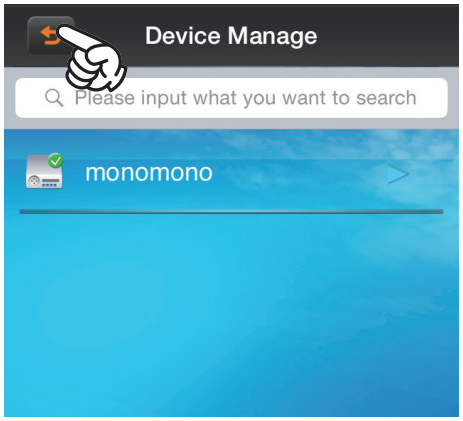
◆クラウド ID の確認

スマートフォンアプリ「QmEye」で読み取る QR コードは以下から確認できます。

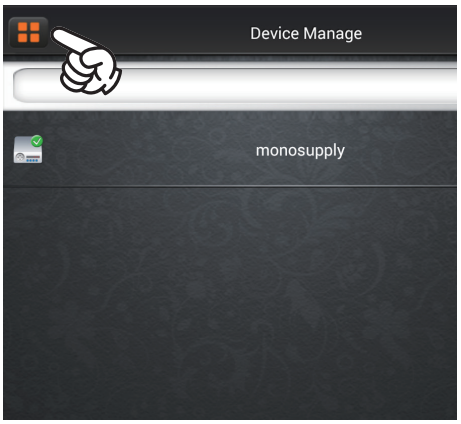
1. 右クリックからの「メインメニュー」>「ネットワーク設定」>「P2P クライアント」を開きます。

2.QR コードが 3 つ表示されますので、**一番左の「クラウド ID」のみ**を読み取ってください。
iPhone は iPhone アプリのダウンロード先、Android は Android アプリのダウンロード先がそれぞれ表示されます。（この時点でインストールは済んでいるので、この 2 つの QR コードは読み取り不要です。）
※ QR コードが読み取れない場合は、上図の「Cloud ID」に記載されている文字列を直接入力してください。

9. 録画機が追加されたのを確認したら、「戻る」ボタンをタップし、メインメニューを表示します。



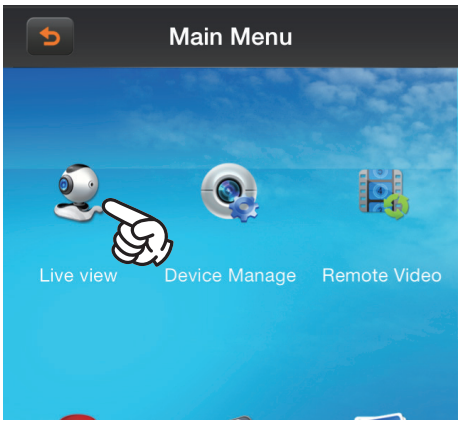
iPhone アプリ画面



Android アプリ画面

「戻る」ボタンは画面左上にあります。

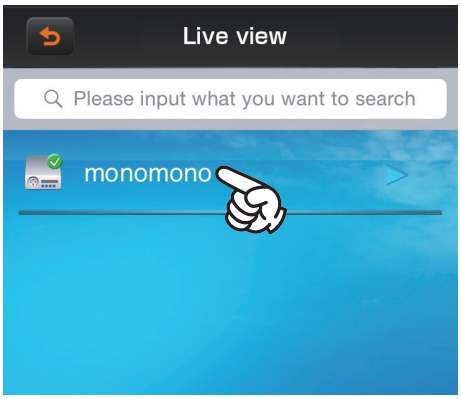
10.「Live view」をタップします。※ Android は「Real time monitoring」



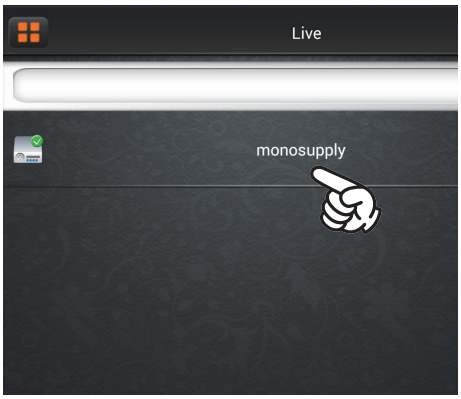
iPhone アプリ画面

Android アプリ画面

11. 追加した録画機の名前が表示されます。
名前の部分をタップします。

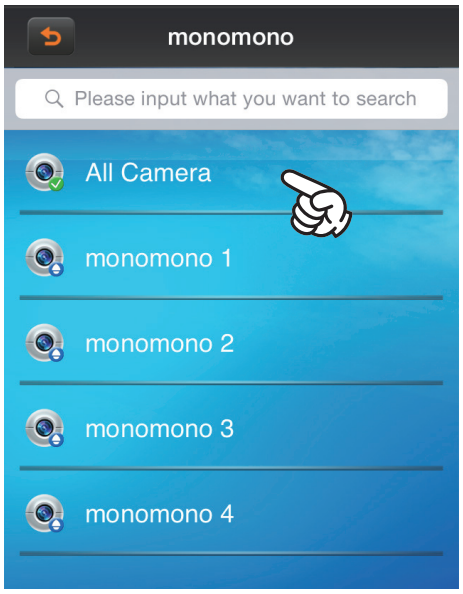


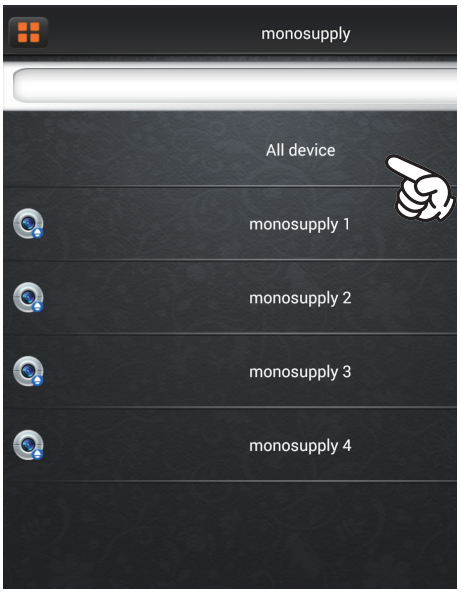
iPhone アプリ画面



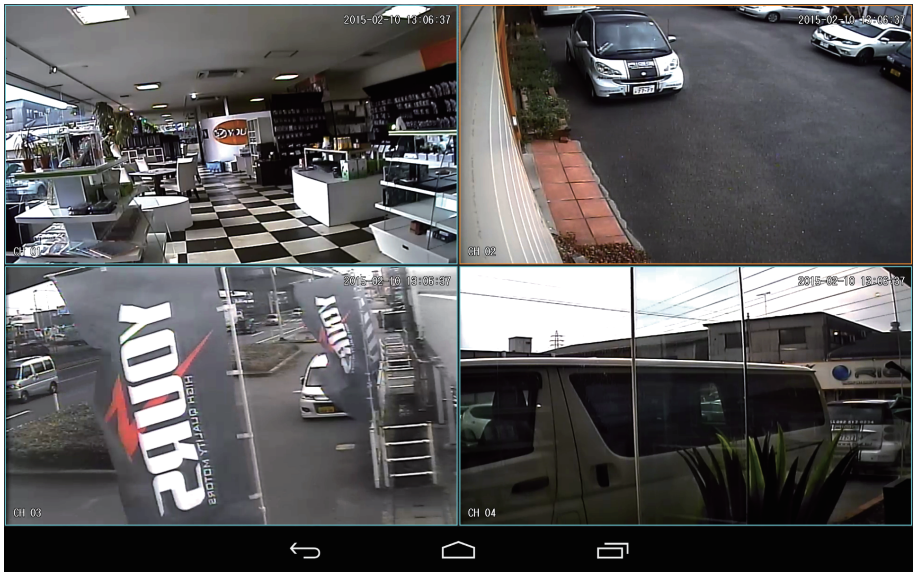
Android アプリ画面

1 プレビューする映像の選択画面が表示されます。
「All Camera」をタップすると、全チャンネルを分割画面で表示します。個々のチャンネル（カメラ番号）をタップするとそれぞれの映像が表示されます。



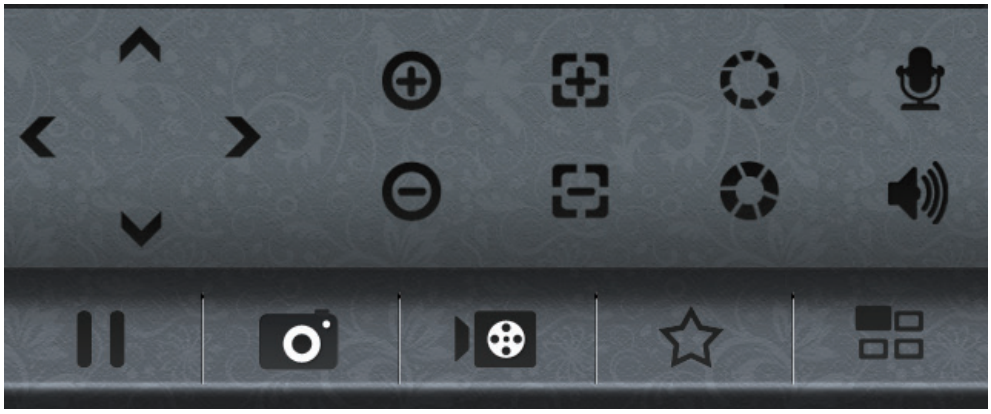


12. カメラ映像が表示されます。



分割画面表示で 1 つのチャンネル（カメラ番号）の映像をダブルタップすると、タップしたチャンネルの映像が全画面表示されます。全画面表示中に画面をダブルタップすると、分割画面表示に戻ります。

表示されているボタンにより以下の操作が可能です。



マイクのオン / オフを切り替えます。（録画機に外部スピーカー接続時のみ仕様）

スピーカーのオン / オフを切り替えます。（録画機にマイク接続時のみ仕様）

プレビューの停止、開始を実行します。

表示中の映像を静止画としてスマートフォン内に保存します。

動画映像をスマートフォン内に録画します。

現在の表示をお気に入りに登録します。

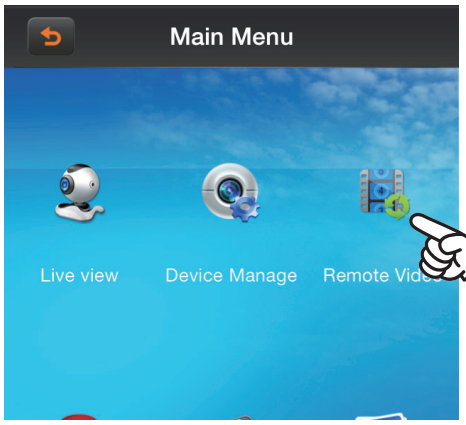
全画面 / 分割画面を切り替えます。

※それ以外のボタンはPTZコントロールカメラ接続時に使用します。本セットのカメラでは使用しません。

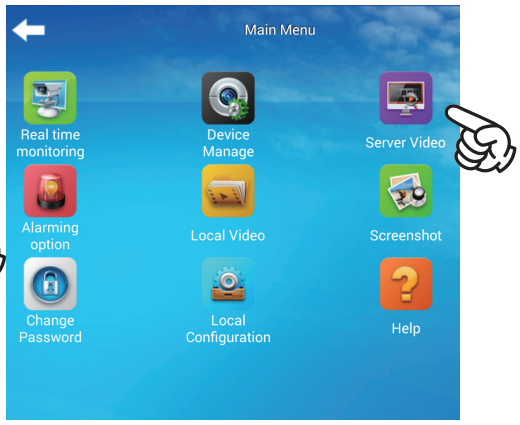
◆スマートフォンでの遠隔再生

スマートフォンから録画機（DVR）に記録された映像を遠隔再生できます。

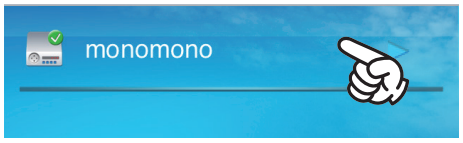
1. メインメニューの「Remote video」をタップします。※ Android は「Server Video」



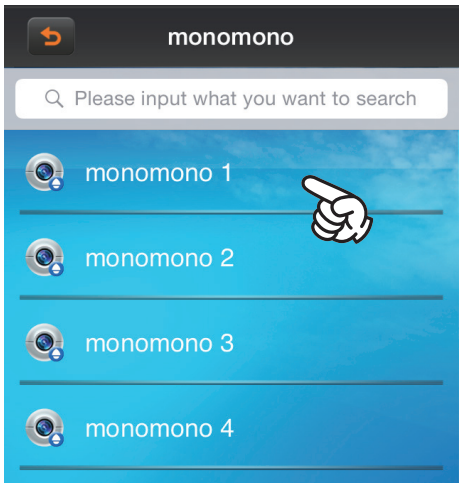
iPhone アプリ画面



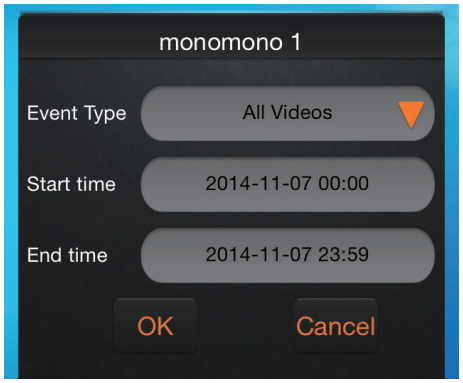
Android アプリ画面



2. 登録している録画機名が表示されますので、タップします。

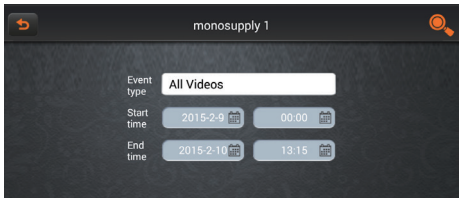


3. チャンネル（カメラ番号）が表示されます。再生するチャンネルをタップすると、録画ファイル検索画面が表示されます。



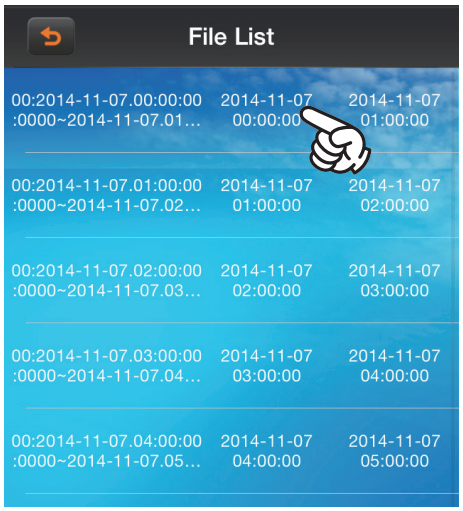
iPhone アプリ画面

■ Event Type：
通常は「All video」を選択してください。（録画モードによる絞り込みも可能です。）
■ Start time：
再生したい映像の開始時刻を選択します。
■ End time：
再生したい映像の終了時刻を選択します。
※これが検索の対象範囲になります。



Android アプリ画面

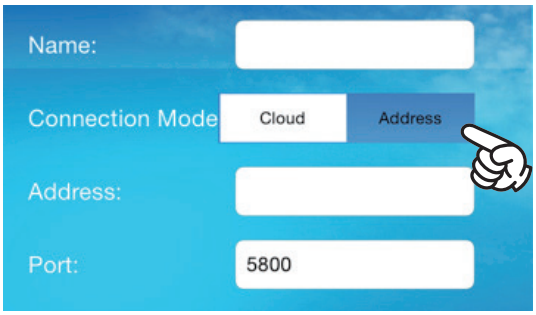
入力したら「OK」をタップします。
※ Android の場合は右上の虫眼鏡ボタン（サーチボタン）をタップしてください。



4. 上記で指定した対象範囲でレコーダー内の録画ファイルを検索し、リスト表示します。見たい時間帯の録画ファイルをタップすると、映像が表示されます。

? スマホで映像が見れない！　-　以下の点をご確認ください。

◆お使いのルーターの機種や、接続しているプロバイダによっては、この接続方法（P2P 接続）の制限があり、カメラ映像を見れない場合がございます。
その場合、STEP.20「ネットワーク遠隔監視」の " 外部ネットワークのパソコンから見る② " を元に、ルーターのポート開放を行い、インターネット IP（グローバル IP）を使用してのアクセスをお試しください。
またその場合「8. 視聴する録画機の追加登録画面が表示されるので、必要事項を入力します。」の手順にて「Address」を指定の上インターネット IP の値を入力し、登録を行ってください。



STEP.20 ネットワーク遠隔監視（パソコン）

インターネット回線を利用して、パソコンから映像を確認できます。

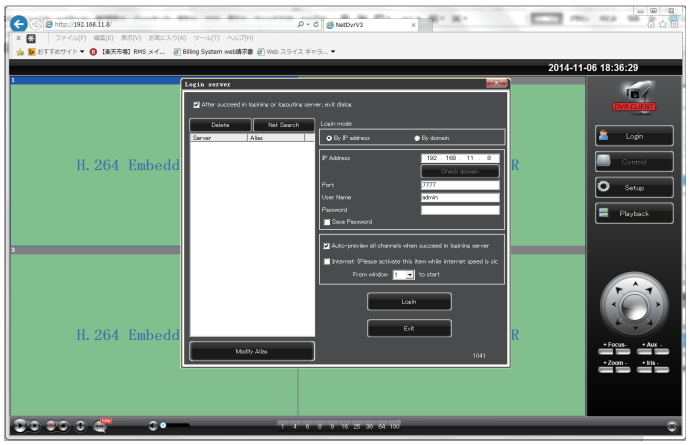
◆ローカルネットワーク上のパソコンから見る

ネットワーク上のパソコン（録画機と同じルーターに繋がったパソコン）から映像を確認します。

1. パソコンで「InternetExplorer」を起動します。
2. ホームページアドレス（http:// ～）が表示されるアドレスバーに、前項の「ネットワークに接続する」で自動設定された IP アドレスをそのまま入力し、エンターキーを押します。（下図参照）

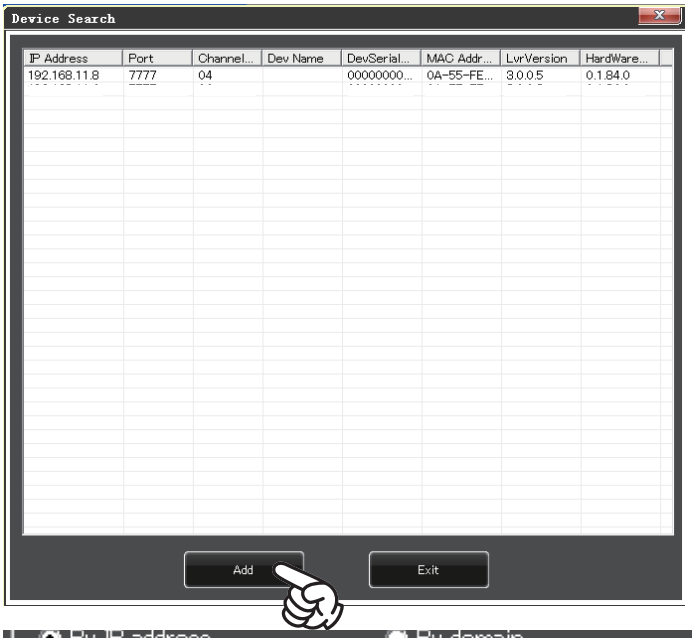
←「IP アドレス」を
↓インターネットエクスプローラーのアドレスバーに入力し、エンターキーを押す。

3. 録画機（DVR）にアクセスし、ログイン画面を開きます。

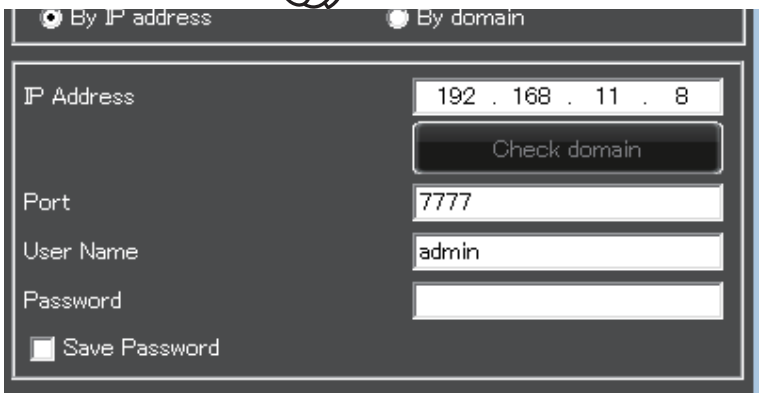


※左の画面にアクセスできない場合は、次項の「Internet Explorer で見れない場合」をご確認ください。

4.「Net Search」ボタンをクリックして、ネットワークから録画機を検索します。

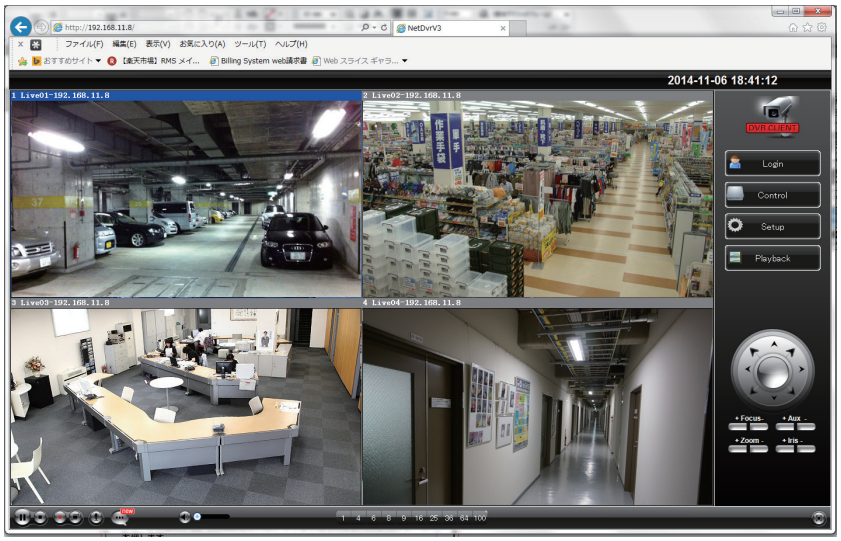


5.STEP.19「ネットワーク遠隔監視（スマートフォン)」の「◆録画機をネットワークに接続する」で設定された、録画機の IP アドレスが表示されます。
IP アドレスをクリックして選択し、左下の「Add」ボタンをクリックします。



6. ログイン画面に戻るので、録画機のユーザー名とパスワードを入力し、ログインボタンをクリックします。

7. パソコンモニターに防犯カメラの映像が表示されます。



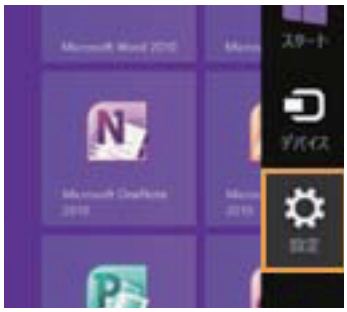
◆ Internet Explorer で見れない場合

録画機と同じネットワーク上にあるパソコンからインターネットブラウザを使って遠隔監視を行う際、アクセスがブロックされる等で正常に接続できない場合、パソコンのセキュリティの設定を変更する事で遠隔監視が可能になります。次の手順に従って、パソコンの設定を行ってください。

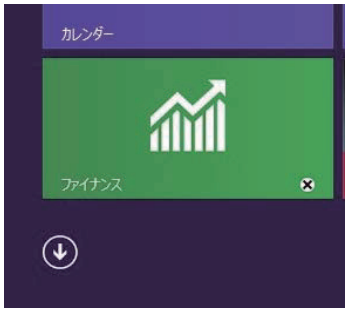
1. パソコンの「インターネットオプション」を開く

Windows8/8.1 の場合

画面の右上隅または、右下隅にカーソルを合わせ、表示されるチャームバーから「設定」をクリックし、「コントロールパネル」を開きます。



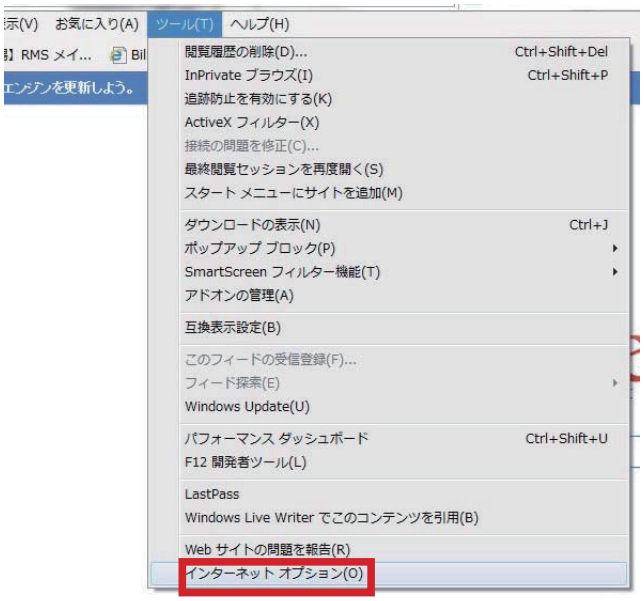
上記手順でコントロールパネルが開けない場合、スタート画面左下の↓矢印から「アプリ」の画面を表示し、「コントロールパネル」をクリックしてください。



「ネットワークとインターネット」→「インターネットオプション」の順にクリックします。

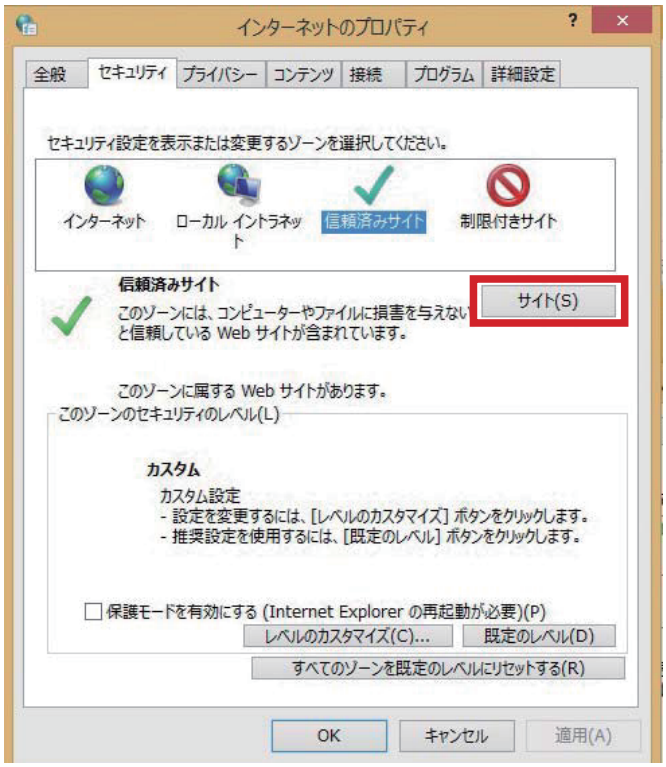
Windows Vista/7 の場合

インターネットエクスプローラーを起動し、上部メニューバーの「ツール」から「インターネットオプション」をクリックします。

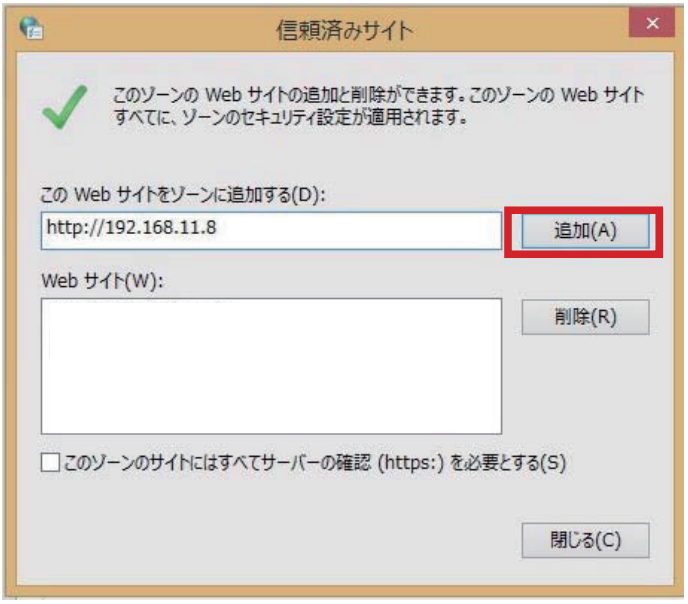


1. 設定を変更する

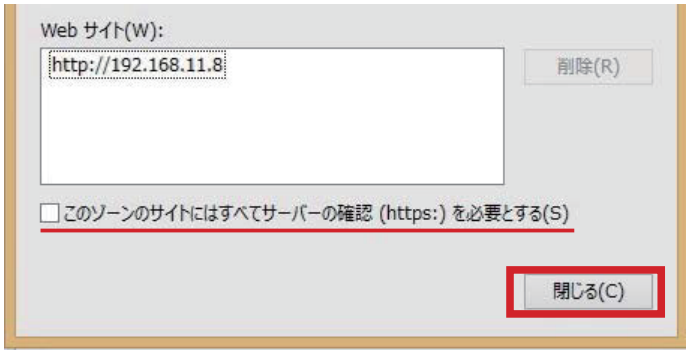
Windows Vista/7/8/8.1 共通



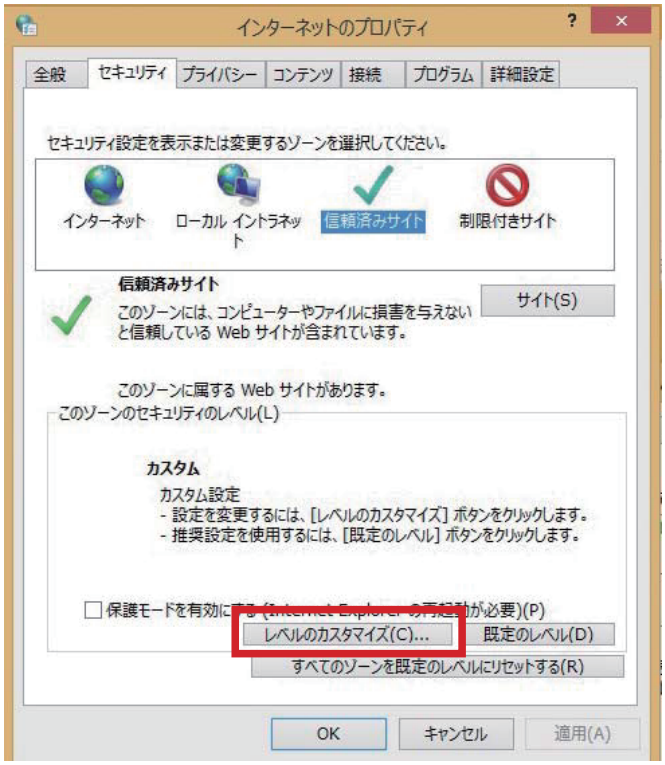
「インターネットオプション」の「セキュリティ」タブをクリックし、「信頼済みサイト」のマークをクリックして表示された「サイト」ボタンをクリックします。



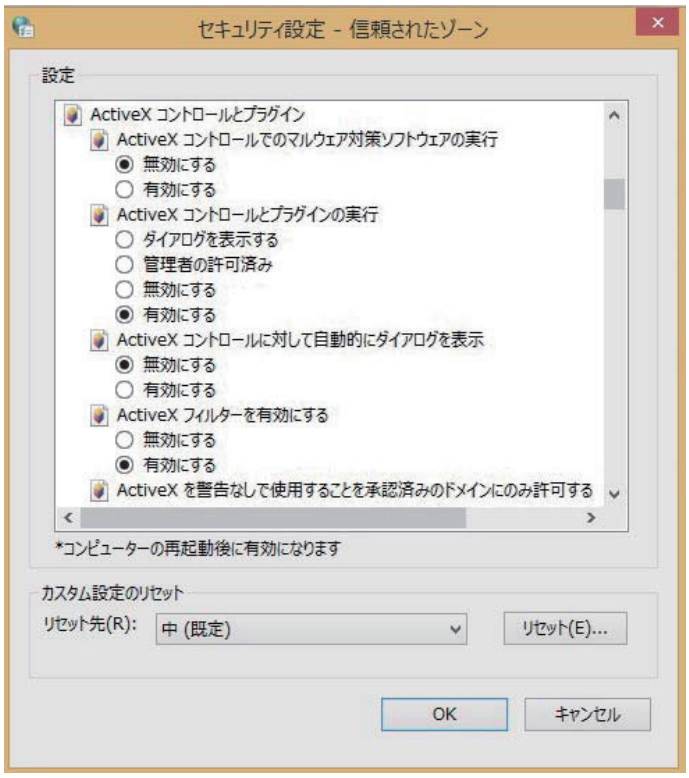
「この web サイトをゾーンに追加する」の欄に、録画機の IP アドレスを入力します。
入力したら、右の「追加」ボタンをクリックします。



「web サイト」の欄に IP アドレスが追加されたのを確認したら、下の「このゾーンの～」のチェックボックスのチェックを外し、「閉じる」ボタンをクリックします。



最初の画面に戻るので、次に「レベルのカスタマイズ」をクリックします。



セキュリティ設定画面が開くので、「ActiveX コントロールとプラグイン」の項目内の設定を以下のように変更します。

□ ActiveX コントロールとプラグインの実行
　：有効にする
□署名された ActiveX コントロールのダウンロード
　：ダイアログを表示する
□未署名の ActiveX コントロールのダウンロード
　：有効にする

設定したら「OK」をクリックします。最初の画面に戻るので、再度「OK」をクリックして、設定完了です。再度「**◆ローカルネットワーク上のパソコンから見る**」の手順に従って、録画機にアクセスしてください。

◆外部ネットワークのパソコンから映像を確認する①

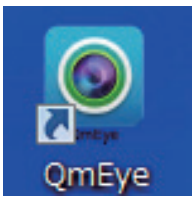
自宅の録画機（DVR）を職場のパソコンから見る等、遠隔地のパソコンでの監視が可能です。（MacOSには対応しておりません。）

この設定は STEP.19「ネットワーク遠隔監視（スマートフォン）」の設定完了後、ご利用いただけます。

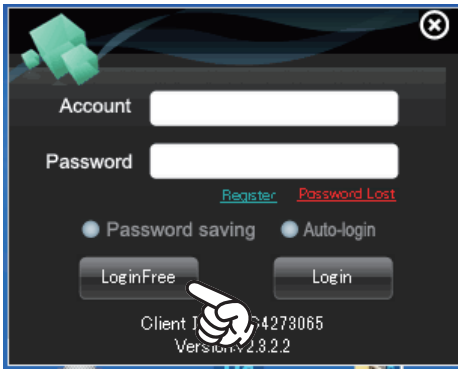
1. 付属の CD-R をパソコンに挿入します。
CD の内容を開き、フォルダ内の「PC Client」>「QmEye_PC_Client_Introduction」>「QmEye 2.3.2.2 for windows.exe」をダブルクリックで開きます。

2. ソフトのインストールが開始されます。「Next」をクリックして進み、「Finish」でインストールを完了させます。

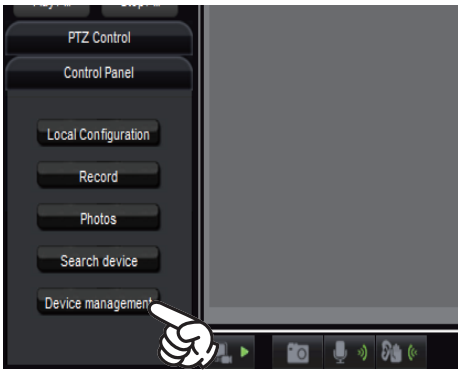
3. デスクトップに QmEye のアイコン（右図）が作成されますので、ダブルクリックしてソフトを起動します。セキュリティソフトなどによりアクセスの許可を求められた場合は「許可」をクリックします。



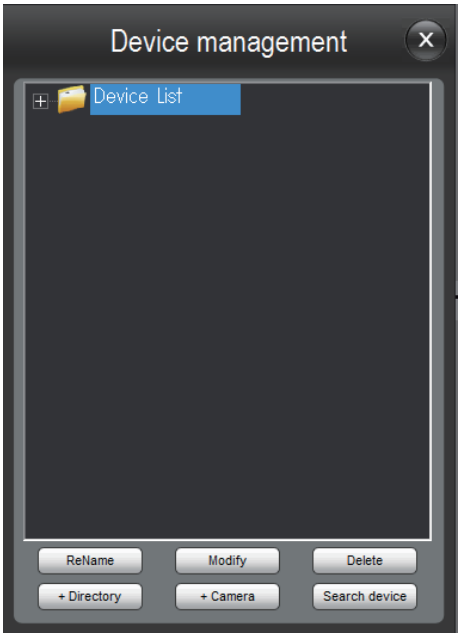
4. ログイン画面が開きます。「Login Free」（バージョンによっては「Local Login」）をクリックします。



5. プレビュー画面が起動します。画面左の「Device Management」をクリックします。



6.Device management 画面が表示されます。画面上部の「Device List」をクリックして選択した状態で、「+Camera」のボタンをクリックします。

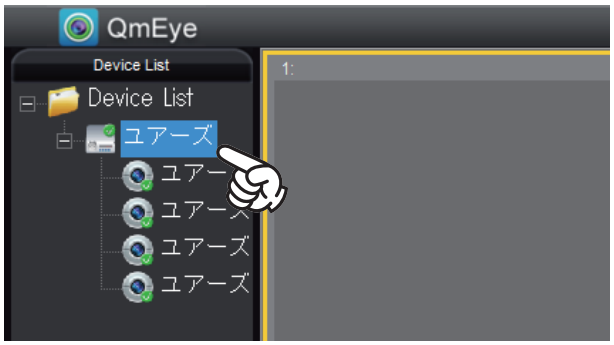


7. 録画機の登録を行います。

Device Name: お好きな名前を入力します。
Type:「HD DVR」を選択
Connection:「P2P」を選択
Protocol:「UMSP」を選択
CloudID: 録画機のクラウド ID を入力します。
Username:「admin」を入力
Password: 録画機に設定したパスワード
Cannel number:「4」と入力
Stream:「Sub」を選択

設定後、「Add」をクリックします。
「Add the device」の表示が出たら「OK」をクリックします。

8.Device List に登録した録画機の名前が表示されます。名前をクリックし、Device List 下の「Play All」をクリックすると、映像が表示されます。



◆外部ネットワークのパソコンから映像を確認する②

Qmeye で映像が見れない場合は、ポート開放を行うことにより、外部からアクセスすることが出来るようになります。この設定には少々専門的なネットワークの知識を必要とします。ご不明な場合はネットワークの管理者お問い合わせください。

【手順 1】ルーターのポート開放設定

録画機（DVR）を接続しているルーターのポート開放を行います。

録画機と同じネットワーク上のパソコンの、Internet Explorer 等のインターネットブラウザから、接続されたルーターの管理画面にアクセスし、ポート開放を行います。

ポート開放の方法はお使いのルーターの機種によって様々ですが、ルーターのマニュアルをご覧いただくか、インターネットにて「●●●（ルーター型番） ポート開放」と検索していただきますと、インターネット上にて各機種のポート開放方法が公開されておりますので、ご参照下さい。

ルーターの管理画面には、ルーターごとに設定されたユーザー名・パスワードが必要です。ご不明な場合はネットワークの管理者または、ルーターのメーカーサポートにお問い合わせください。

使用するポートは、80、5800、7777 の 3 ポートです。これらの番号を開放してください。

※使用するポート番号を変更した際は、設定変更後に録画機（DVR）本体を再起動してください。

※ポート開放が必要な環境で、その方法が分からない場合はお気軽にサポートデスクまでお問い合わせください。

■ネットワーク通信を使用した遠隔監視及び操作について

ネットワーク通信による操作は、ご利用のインターネット環境（回線速度や使用するインターネット機器のデータ通信帯域、プロバイダのセキュリティ設定、スマートフォンやパソコンなど遠隔監視する端末のスペックなど）によっては、意図した操作が出来ない場合があります。よりスムーズにご利用いただくためには、カメラ設置場所では、上り回線速度が 30Mbps 以上の光回線、またスマートフォンは WiFi 接続状態でのご利用を推奨します。

また、遠隔での操作は映像の閲覧のみを推奨しております。安定したネット環境である場合には、録画映像の再生も可能です。その他のネットワーク操作（設定の変更や本取扱説明書に記載の無い機能のご利用）はご利用をお控えください。

外部ネットワークからのアクセスは、インターネットを介したアクセスになるため、DVR（録画機）を実際に操作する場合や、ローカルネットワーク上でのアクセスと同等の動作は行われません。ご了承の上ご利用ください。

STEP.21 ハードディスクのフォーマット

ハードディスクに保存したファイルを一括削除します。（部分削除はできません）
実行する際は必要な録画ファイルのバックアップを取ってから行ってください。

1. 右クリックメニューの「録画方法」をクリックします。

全てのチャンネルを「録画停止」に設定し、録画機（DVR）を再起動します。（P.9「STEP.8 録画機の電源オフ操作～終了～」を参照し再起動を行ってください。）

2.「メインメニュー」＞「システム設定」＞「ハードディスク管理」を開きます。

「HDD」の "1" を選択し、「フォーマット」をクリックすると、フォーマットが開始されます。（フォーマット完了まで数分かかります。）

◆ハードディスクの容量と録画保存時間について

容量と画質、その録画保存時間の目安です。（カメラ４台連続録画の場合）

	1TB	2TB
最高画質（960H）	約 15 日間	約 30 日間
高画質（D1）	約 18 日間	約 35 日間
中画質（CIF）	約 25 日間	約 50 日間

※数値は理論値です。風に揺れる木の葉等細かな描写を要したり、被写体が頻繁に動く場合等、また、撮影場所や環境によって、ファイルサイズは随時変動します。
※初期設定では自動上書き設定になっていますので、容量の制限を気にせず録画し続けることが可能ですが、古い録画ファイルから自動的に削除されますので、必要に応じてバックアップをお取りください。

STEP.22 設定メニュー一覧

各設定メニューでの設定項目は次の通りです。

◆録画設定

－録画設定

■チャンネル：
設定するチャンネル（カメラ番号）を選択します。
■画像サイズ：
録画映像の解像度を設定します。
■フレームレート：
1 秒当たりの録画コマ数を設定します。
■画像タイプ：
データサイズの変動・固定を設定します。
■画質：
画質を設定します。（数字が大きいほど高画質）

■ウォーターマーク：本機では使用しません。
■プリアラーム（検知前録画）：有効にすると、検知から時間をさかのぼって録画します。
■音声の録音：録音の ON/OFF を設定します。
■残りフレームレート：録画可能コマ数の残量を表示します。

－サブストリーム

遠隔監視時にサブストリーム（速度優先画質）へアクセスした場合のストリーミング設定を行います。
■チャンネル：
設定するチャンネルを選択します。
■画像サイズ：
サブストリームで表示する画像サイズを設定します。
■フレームレート：
1 秒当たりの録画コマ数を設定します。

■画質：画質を設定します。（数字が大きいほど高画質）

－チャンネル名の設定

■チャンネル：
設定するチャンネルを選択します。
■チャンネル名：
任意のチャンセル名を入力します。
■チャンネル表示：
チャンネル名の表示位置を変更します。
■時間表示：
時間の表示位置を変更します。

－録画スケジュール

連続録画、動体検知録画のスケジュールを設定できます。

■チャンネル：
設定するチャンネルを選択します。

※マス目で録画時間の指定、チェック項目で録画方法を選びます。

◆カメラ

－ PTZ 設定

首ふり、ズームが可能な PTZ コントロールカメラを接続の場合に設定を行います。PTZ カメラを使用しない場合は設定不要です。（キットに含まれる標準カメラは PTZ カメラではありません。）

■チャンネル：
設定するチャンネルを選択します。
※その他の項目は、お使いの PTZ カメラに合わせて設定を行ってください。

－映像設定

■ビデオ信号：
NTSC のままご利用ください。

■チャンネル：
設定するチャンネルを選択します。

■プライバシーエリア：
マスクをかけて撮影しないエリアを指定します。（指定した範囲は塗りつぶしで表示されます。）

■ビデオ信号異常：
ケーブル切断等による映像信号の遮断など、信号異常時に以下の動作を有効にするかを設定します。

■アラームブザー：レコーダーがブザーを鳴らします。
■ Email 送信：通知メールを送信します。
■アラーム出力：使用しません。（設定不可）

－動体検知

■チャンネル：
設定するチャンネル（カメラ番号）を選択します。
■感度設定：
検知感度を設定します。（大きい数字が高感度）
■検知エリア：
検知するエリアを指定します。
■アラームブザー：
検知した際にブザーが鳴ります。
■ Email 送信：
検知した際にメールを送信します。

■録画連動するカメラ：検知時に録画するカメラのチャンネル（カメラ番号）を選択します。
■アラーム出力：使用しません。

－シーケンシャル（順次切り替え）

■間隔：
映像の切り替え間隔（表示時間）を５秒～ 255 秒間で指定します。
■ １画面：
切り替え表示したいチャンネル（カメラ番号）を指定します。（指定されている番号は白く表示されます。）
■ ４画面：
使用しません。（設定不可）

◆ネットワーク設定

－ネットワーク設定

ネットワーク監視を行う際に設定します。
「STEP.19 ネットワーク遠隔監視（スマートフォン）」の、「録画機をネットワークに接続する」をご参照ください。

－ PPPoE&3G

本機では使用しません。

－ DDNS 設定

DDNS サービスを使用して遠隔監視が可能です。
※グローバル IP アドレス確認の際にこの項目を開きます。（P.42 参照）
DDNS の設定はサポートしておりません。

－ Email 設定

動体検知などの通知メールを送る場合に設定します。
「STEP.12 メール通知設定」をご参照ください。

－ P2P Client

スマートフォンでの遠隔監視の際に設定します。
「STEP.20 ネットワーク監視（スマートフォン）」をご参照ください。

－アクセス許可

設定したアドレスからのアクセスを制限します。
■許可＆禁止設定：
設定する項目を選択します。
■開始 IP：
設定する IP アドレスを入力します。
■終了 IP：
設定する IP アドレスを入力します。
■追加：
入力した IP アドレスが追加されます。
■削除：
選択した IP アドレスを削除します。

◆システム設定

－基本設定

■リモコン ID：
使用しません。（変更しないで下さい。）
■型番：
使用しません。（空白のままご利用ください。）
■日付表示：
日付表示フォーマットを設定します。
■日付設定：
年月日を設定します。

■時間設定：現在時刻を設定します。
※設定後は「時間設定」ボタンで設定を登録します。
■サマータイム：サマータイムを設定します。
■ NTP 設定：「STEP.13 時刻設定」をご参照ください。

－ハードディスク管理

■ HDD 領域不足時：
HDD 満杯時に上書きするか、録画停止するかを設定します。
■ファイル時間：
連続録画の場合の 1 録画ファイルの長さ（分）を設定します。（60 のままでご利用ください。）
■ビットレート：
現在のビットレート設定を表示します。

■録画時間：現在の録画設定で録画できるおおよその時間を表示します。
■フォーマット：HDD（ハードディスクドライブ）をフォーマットします。（「STEP.21 ハードディスクのフォーマット」をご参照ください。）

－ユーザー管理

ログインできるユーザー名の設定を行います。
「STEP.11 ユーザー管理」をご参照ください。

－アラーム設定

本機では使用しません。（設定不可）

－アラーム出力設定

検知時のメール送信やブザーを有効にする場合に、この項目で有効にする時間帯を設定できます。

■ブザー出力：
ブザーを有効にする時間帯を設定します。

■ Email 送信：
検出時にメールを送信する時間帯を設定します。

■アラーム出力：
使用しません。（設定不可）

－画面調整

画面の余白を調整します。
■左詰め：
左の余白を調整します。
■右詰め：
右の余白を調整します。
■上詰め：
上の余白を調整します。
■下詰め：
下の余白を調整します。

◆システム管理

－システム情報

録画機（DVR）のシステム情報が表示されます。

－ログ検索（履歴）

レコーダーの操作履歴やアラームの検出履歴を表示します。
■検索データ：
検索する日付を設定します。
■ログタイプ：
ログの種類を絞り込みます。
■検索開始：
ログを検索、表示します。

－オンラインユーザー

ネットワークからレコーダーにアクセスしているユーザーを表示します。
■更新：
情報を更新します。
■ユーザー切断：
接続解除したいユーザーを選択して、ユーザー切断ボタンを押します。（強制的に接続解除します。）

－異常ブザー設定

設定した異常が発生した際、ブザーを鳴らします。

■異常タイプ：
異常検出したい対象を選択します。

■ブザー秒数：
ブザーを鳴らす継続時間を設定します。

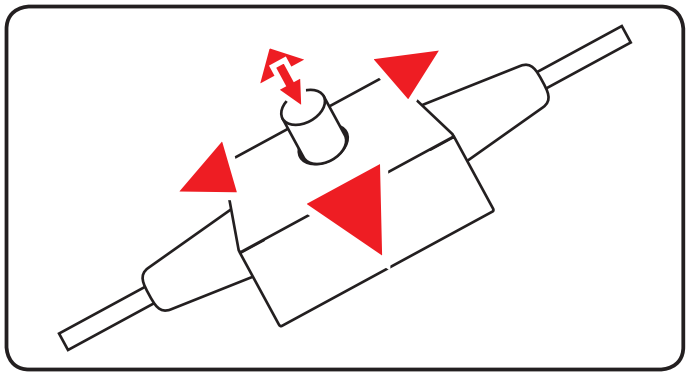
－初期設定

指定した設定の初期化を実行します。
初期化する項目をチェックし、「初期設定適用」のボタンをクリックします。
※全設定メニューの初期化はできません。

STEP.23 カメラの映像調整

カメラ 1 台ごとの映像調整を行う事で、設置場所に最適な映像を映し出すことが出来ます。設定はカメラ本体ケーブルに付いた操作ボタンで行う方法と、OSD リモコン（別売）でモニターを見ながら遠隔で行う方法の 2 通りがあります。（OSD リモコンは屋内用カメラでは使用できません。）

◆操作ボタンで設定する
カメラ本体ケーブルに付いた操作ボタンで設定を行います。
※カメラ設置後の調整は、カメラ側とモニター側の 2 名で行っていただくか、カメラ側に調整確認用モニターを接続した上で設定していただく必要があります。



操作 1. ボタンを押す
ボタンを押し込むことで、メニューの表示 / 非表示、設定の変更や選択の決定を操作します。

操作 2. ボタンを前後左右に動かす
ボタンを十字方向に動かすことで、項目の選択や切り替えを操作します。

◆ OSD リモコンで設定する（屋外カメラ専用）

OSD リモコン（別売）を使用する事で、モニターの映像を見ながら離れた場所に設置したカメラの設定を調整できます。

※ OSD リモコンは屋外用カメラにのみ対応です。（バリフォーカルカメラ非対応）

1.OSD リモコンの BNC 端子（オス）録画機（DVR）の映像入力端子に接続します。

2. リモコンの反対側の BNC 端子（メス）に、カメラ延長ケーブルの録画機側端子（オス）を接続します。

3. リモコンで設定を操作します。

操作は上下左右の選択・切り替えボタンと、中央の確定ボタンで行います。

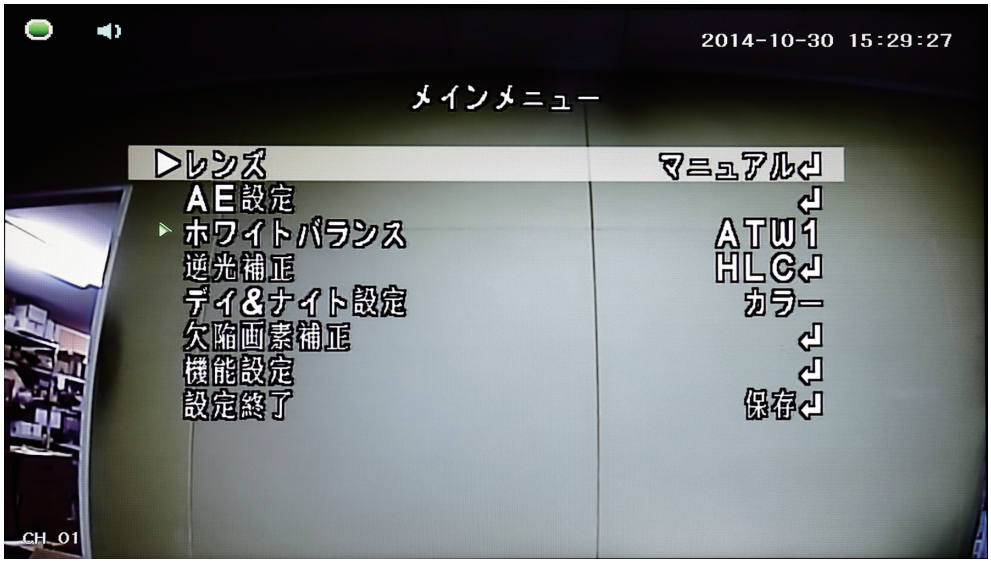
※複数のカメラを設定する場合は、リモコンの端子を差し替えて、調整するカメラ毎に同じ手順を繰り返してください。

◆設定項目

次の設定を変更できます。

※出荷時は標準設定となっておりますので、そのままの設定でもお使いいただけます。設置場所や環境に応じて設定していただく事も可能です。

※極端な逆光や強力な水銀灯などの光源が視野内にある場合は、調整できない場合があります。



初期値では英語表示の設定になっています。以下の操作で日本語に変更できます。
・リモコンの決定ボタンを押して「SETUP」画面を表示します。
・「SPECIAL」＞「LANGUAGE」を選択し、リモコンの左ボタンを一回押します。
・日本語表示になります。

■レンズ：レンズモードを選択します。必ず「マニュアル」でご利用ください。
■ AE 設定：露出（明るさ）を調整します。
・シャッタースピード…初期値ではオートです。
・AGC（オートゲインコントロール）…ゲイン調整が出来ます。シャッタースピードがオート以外の場合に有効です。
・DWDR（ダイナミックワイドレンジ）…明暗差のある映像を均一の明るさで表示します。逆光のある場所や明暗差の激しい場所を映す際に有効にします。
■ホワイトバランス：ホワイトバランスを調整します。通常は「ATW1（オート)」を使用します。必要に応じてマニュアル設定も可能です。
■逆行補正：逆行補正のオンオフや、調整を行います。
■デイ＆ナイト設定：暗所撮影時の赤外線暗視切り替えの調整します。
■欠陥画像補正：本機では使用しません。（設定不可）
■機能設定：言語やカメラ名、プライバシーエリア（表示したくない場所を塗りつぶす）などの設定を行います。
■設定終了：設定を終了し、メニューを閉じます。
・保存…設定を保存してメニューを閉じます。
・保存しない…保存せずにメニューを閉じます。
・リセット…保存された設定を初期値にリセットします。

カメラの映像が映らない・ハードディスクを認識しない・録画機（DVR）の電源が入らない等、録画機が正常に動作しない場合	◆配線に誤りはございませんか？ 原因として、誤って集音マイク電源を録画機に接続しているケースが多くございます。別紙「簡単セットアップ～仮接続から録画テストまで～」をご覧いただき、配線や接続に誤りが無いかをご確認ください。 ◆５分配電源ケーブルが一部断線の可能性があります。 （必ず電源コンセントを抜いて確認してください。）映らないカメラケーブルに繋がっている分配電源プラグを取り外し、正常に映るカメラケーブルに繋げてください。その結果正常に映った場合、５分配電源ケーブルの不具合の可能性がございます。カスタマーサポートまでお問い合わせください。 ◆電源アダプターの電源プラグと直接録画機接続して下さい。 （必ず電源コンセントを抜いて確認してください。）５分配電源ケーブルの５分配部分は、電源アダプタのケーブルから取り外すことが出来ます。取り外すと、同じ形状の電源プラグが露出しますので、直接録画機に接続して、正常に動作するかを確認してください。（この場合はカメラ電源が供給されませんので、カメラ映像は映りません。５分配部分の取り替えが必要となりますので、カスタマーサポートまでご連絡ください。）
カメラの映像が映らない場合	◆録画機の映像入力端子の不具合の可能性があります。 録画機に接続されている、映像が正常に映っているカメラケーブルの映像端子と、正常に映らないカメラケーブルの映像端子を付け替えてください。付け替えても変わらず映像が映らない場合、本体映像端子の不具合の可能性がございます。 ◆カメラ本体に不具合の可能性があります。 映像が映らないカメラ本体を延長ケーブルから外し、正常に映るカメラの延長ケーブルに接続してください。その結果映像が映らない場合、カメラ本体に不具合が発生している可能性がございます。 ◆カメラ延長ケーブルが断線の可能性があります。 上記「カメラ本体に不具合の可能性があります」の方法で、映像が正常に映った場合、カメラ延長ケーブルが断線している可能性があります。 これらの場合はカスタマーサポートまでご連絡ください。

モニターに映像が表示されない	◆各機器に電源は入っていますか？ 　録画機本体及びモニターの電源が入っている事を確認してください。 ◆HDMI ケーブル使用時にこの症状が発生する場合、モニターが録画機の解像度に対応していない可能性があります。 　モニターの表示解像度をご確認いただき、VGA ケーブルもしくは付属のモニター用接続ケーブル（BNC/RCA）でモニターと接続し映像を表示させ、右クリック＞「ディスプレイ設定」＞「設定」から、録画機の解像度を変更してください。変更後 HDMI ケーブルで接続してください。
マウスが動かない・表示されない	◆配線に誤りはございませんか？ 　別紙「簡単セットアップ～仮接続から録画テストまで～」をご覧いただき、配線や接続に誤りが無いかをご確認ください。 ◆背面上段の USB ポートを使用していませんか？ 　前面 USB ポートと背面上段 USB ポートは同時に使用できません。前面 USB ポートを使用している場合は、背面 USB ポートは下段のみをお使いください。
カメラ映像が白黒になる	◆ビデオ信号の設定をご確認ください。 　P.48「映像設定」の項目をご確認いただき、ビデオ信号が「PAL」になっている場合は「NTSC」に変更して設定を保存してください。 ◆カメラ本体設定をご確認ください。 　「STEP.23 カメラの設定」を参考に、カメラの設定項目「デイ＆ナイト」の設定を「自動切替」または「カラー」に変更してください。
カメラ映像に文字が表示されている	◆カメラ本体設定画面が開いています。 　「STEP.23 カメラの設定」を参考に、カメラの設定項目「設定終了」を選択して、設定画面を閉じてください。
カメラ映像にノイズが発生する	◆ビデオ信号の設定をご確認ください。 　P.48「映像設定」の項目をご確認いただき、ビデオ信号が「PAL」になっている場合は「NTSC」に変更して設定を保存してください。 ◆電磁波などの干渉を受けている可能性があります。 　カメラ延長ケーブルの配線をご確認いただき、ケーブルが金属や電化製品に接触している場合は、離してお使いください。 ◆カメラまたはケーブルの不具合の可能性があります。 　前頁「カメラの映像が映らない」を参考に、不具合箇所をご確認ください。ご確認後、カスタマーサポートにご連絡ください。

カメラの赤外線 LED が光らない	◆赤外線 LED は夜間のみ光ります。日中（明るい場所）では光りません。 　夜間でも光らない場合は、カメラの不具合の可能性があります。カスタマーサポートまでご連絡ください。
録画機（DVR）が勝手に再起動をする	◆５分配電源ケーブルのプラグが露出していませんか？ 　５分配電源ケーブルに使っていない端子があり、絶縁処理をしていない場合、端子が金属や他の機器に接触すると異常電圧により録画機が再起動する事があります。使っていない端子がある場合、故障や漏電の原因となりますので、絶縁テープなどで絶縁処理を必ず行ってください。 ◆付属品の電源アダプタを使用していますか？ 　付属品以外の電源アダプタをご使用の場合、電力不足等で、機器類が正常に動作しない場合がございます。必ず付属の電源アダプターをご利用ください。
動体検知で録画しない（動体検知が作動しない）	◆動体検知の設定は正しいですか？ 　P.19「B. 動体検知」を参考に、設定が正しいかを確認してください。「感度設定」が "1" の場合は、"5" に設定してお試しください。また、「検知エリア」をご確認ください。マス目をクリックまたはドラッグして、全てのマス目をグリーンに設定してください。 ◆「録画方法」は「自動録画」になっていますか？ 　動体検知時のみ録画を行う設定にしたい場合、「録画方法」で「自動録画」を選択します。（P.19「B. 動体検知」参照）「手動録画」の場合は動体検知設定やスケジュールの設定に限らず、強制的に「連続録画」の設定となります。 ◆「録画スケジュール」は設定されていますか？ 　P.20「C. スケジュール録画」を参考に、スケジュール録画の設定を行ってください。この設定で動体検知録画のスケジュールを指定する事で、動体検知録画が有効になります
動体検知が反応しすぎる	◆動体検知の設定は正しいですか？ 　P.19「B. 動体検知」を参考に、設定が正しいかを確認してください。「感度設定」が "1" の場合は、"5" に設定してお試しください。また、「検知エリア」をご確認ください。マス目をクリックまたはドラッグして、全てのマス目をグリーンに設定してください。映像に交通量の多い道路等が映っていると、車や通行人が通るたびに動体検知が反応します。検知エリアの指定でその部分を検知対象から除外することが出来ます。

スケジュール通りに録画できない	◆全てのチャンネル（カメラ番号）に設定をしていますか？ 　スケジュール録画の設定では、「チャンネル」の項目で選択いただいたカメラに対し設定を行います。P.19「C.スケジュール録画」を参考に、各チャンネルのスケジュール設定を行ってください。 全台に同じスケジュールを設定する場合、「チャンネル」は "全部 " を選択し、保存してください。
録画マークや検知マークが表示されない	◆モニター上に全画面が表示しきれておらず、表示が切れている場合があります。その場合、P.20「録画マークが表示されない」を参考に、表示調整を行う事で解決します。 ◆全画面が正常に表示されているにもかかわらず、マークが表示されない場合 　ハードディスクが正常に接続されておらず、録画が行われていない可能性があります。 　録画機本体正面の「HDD」ランプが点灯または点滅しているかご確認ください。点灯している場合、ハードディスクは認識されていますが、録画が行われていない状態です。P.19「録画モード」を参考に、録画方法の設定を変えて、録画を開始してください。 　点灯も点滅もしていない場合。ハードディスクが正常に認識されていません。「STEP.21 ハードディスクのフォーマット」から、フォーマットをお試しください。 フォーマット出来ない、フォーマットしても問題が解決しない場合は、カスタマーサポートまでご連絡ください。
IE（インターネットブラウザ）で映像が見れない	◆ネットワークに正しく接続されていますか？ 　録画機を LAN ケーブルでルーターと接続してください。また、「STEP.19 ネットワーク遠隔監視（スマートフォン）」を参考に、ネットワーク設定が正しく設定されているか確認してください。 ◆録画機と同じネットワーク上のパソコンですか？ 　IE（インターネットブラウザ）での遠隔監視は、ローカル IP アドレスを使用したアクセスとなり、録画機と同じネットワーク上のパソコン（録画機と同じルーターに繋がっているパソコン）でしかご利用できません。外部パソコンから遠隔監視する場合は、P.34「ローカルネットワーク上のパソコンから見る」を参考に、遠隔監視を行ってください。

IE（インターネットブラウザ）で映像が見れない	◆セキュリティ設定を変更してください。 IP アドレスでアクセスした際、「ダウンロードがブロックされました」と表示された場合、P.36「IInternetExplorer で見れない場合は」を参照の上、設定を保存して再度アクセスを試みてください。 ◆違うブラウザを使用してみてください。 IE 以外にも、対応可能なブラウザはございます。Firefox や Google Chrome を使用してアクセスをお試しください。
遠隔監視で映像が見れない（パソコン）	◆ネットワークに正しく接続されていますか？ 本体をLANケーブルでルーターと接続してください。また、「STEP.19 ネットワーク遠隔監視（スマートフォン）」を参考に、ネットワーク設定が正しく設定されているか確認してください。 ◆ルーターのポート開放が正しく設定されていますか？ P.41「外部ネットワークのパソコンから映像を確認する②」を参考に、ルーターのポート開放を正しく行ってください。やり方が分からない場合は、ルーターのマニュアルをご確認いただくか、ネットワーク管理者にご確認ください。 ◆グローバル IP アドレスは正しいですか？ グローバル IP アドレスは定期的に自動変更します。P40.「手順 2】グローバル IP アドレスを確認する」を参考に最新のグローバル IP アドレスを確認して、正しいグローバル IP アドレスでアクセスしてください。 ◆外部のネットワークからアクセスしていますか？ グローバル IP アドレスを使った遠隔監視は、録画機と同じネットワーク上のパソコンからでは使用できません。同じネットワーク上のパソコンから映像を見る場合は、P.35「ローカルネットワーク上のパソコンから見る」を参考に、遠隔監視を行ってください。
遠隔監視で映像が見れない（スマホ）	◆ネットワークに正しく接続されていますか？ 本体をLANケーブルでルーターと接続してください。また、「STEP.19 ネットワーク遠隔監視（スマートフォン）」を参考に、ネットワーク設定が正しく設定されているか確認してください。 ◆アプリは正しくインストールされていますか？ 「STEP.19 ネットワーク遠隔監視（スマートフォン）」を参考に、アプリの設定を正しく行ってください。 アプリが正常にインストールできない場合、iPhone の場合は App Store から、Android の場合は Google play から、それぞれ「QMeye」を検索して、インストールしてください。

遠隔監視で映像が見れない（スマホ）	◆ネットワークに正しく接続されていますか？ 本体をLANケーブルでルーターと接続してください。また、「STEP.19 ネットワーク遠隔監視（スマートフォン）」を参考に、ネットワーク設定が正しく設定されているか確認してください。 ◆アプリは正しくインストールされていますか？ 「STEP.19 ネットワーク遠隔監視（スマートフォン）」を参考に、アプリの設定を正しく行ってください。 アプリが正常にインストールできない場合、iPhone の場合は App Store から、Android の場合は Google play から、それぞれ「QMeye」を検索して、インストールしてください。
遠隔監視でコマ落ちやフリーズする	◆通信状況の良い場所でご利用ください。 隔監視での映像の途切れは、回線速度に起因するものがほとんどです。電波の強い場所や WiFi スポット等でのご利用をお勧めします。 ◆アプリの「Stream Type」を変更してください。 スマートフォンアプリ「QMeye」を起動し、P.26 を参考に「Device Mabage」を開きます。表示された録画機名の右の矢印をタップして「Editing server connection param」をタップすると、設定の編集画面が表示されます。「Stream Type」が "Main" となっている場合、"Sub" を選択し、右上の保存ボタンを押します。これにより、低い回線速度でのプレビューモードに変更されます。
通知メールが届かない	◆ネットワークに正しく接続されていますか？ 本体をLANケーブルでルーターと接続してください。また、「STEP.19 ネットワーク遠隔監視（スマートフォン）」を参考に、ネットワーク設定が正しく設定されているか確認してください。 ◆メールの設定は正しいですか？ 「STEP.12 メール通知設定」を参考に、メールの設定が正しいかを確認してください。特に、メールを受け取る「Email アドレス 1.2」と、メールを送信する「送信元アドレス」を間違えないようにご注意ください。 ◆テストメールは届きますか？ 「メール通知設定」の項目を参考にから「テスト送信」を実行してください。テスト送信が届かない場合、Email 設定に誤りがあります。再度設定を見直してください。 テスト送信メールが正常に届いて、動体検知メールが届かない場合は、メールの送信スケジュールがオフになっている可能性があります。「STEP.12 メール通知設定」を参考に、「システム設定」の「アラーム出力設定」から、メールを送信スケジュールを有効（緑色）にしてください。

パスワードが分からなくなった	販売店にお問い合わせください。復旧の手順をご案内いたします。
ハードディスクについて	本キットにはハードディスクが組み込まれております。内蔵のハードディスクは、ヘッドやモーターが摩耗、劣化する消耗品です。消耗により書き込みのエラー等が発生する場合がございますが、ハードディスクの交換によって改善することが出来ます。 ハードディスクの交換をご希望の場合は、カスタマーサポートまでお問い合わせください。 ※ハードディスクの保証期間はサプライヤー保証（10ヶ月）に準じます。1年保証の対象外となりますので、ご了承くださいませ。

その他ご不明な点は、お気軽に下記までお問い合わせください。

有限会社ユアーズ　モノサプライ事業部
TEL：０９２－５５８－３４９４
Mail：monosupply@yours21.jp

ACE セキュリティシステム　カスタマーサポート

設定や配線、取付でお困りの場合はお気軽にご連絡ください。

〒８１６－０９１２　福岡県大野城市御笠川２－１０－３
有限会社ユアーズ　モノサプライ事業部
TEL：０９２－５５８－３４９４　FAX：０９２－４０４－４４２０
Email：monosupply@yours21.jp
営業時間：平日・土曜日　10：00～20：00　（日・祝 休日）

キリトリ

保証書

保証について	初期不良	無償修理	有償修理
期間 ※１	ご購入より 14 日間 ※２	ご購入より１年間	ご購入から１年を過ぎている場合
送料について	往復送料を弊社負担。	弊社への送料はお客様負担。弊社からのご返送時の送料は弊社負担。	

※１ 保証書に記載された日付から起算します。
※２ 店頭販売時の初期不良期間は７日間ですが、通信販売で購入された場合は配送期間を考慮し、14 日間とさせていただきます。

弊社では柔軟に保証対応を行っておりますが、以下の場合は保証対象外になります。
・製品お受取後の移動・輸送に伴う故障・損傷
・お客様の誤った使用法・落下事故による故障・損傷
・お客様による不適切な修理・改造による故障・損傷
・火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、ならびに公害、異常電圧、
　その他の外部機器・外部要因による故障・損傷
尚、納品後の故障により誘発される損害については保証対象外とさせていただきます。
※修理中の代替品の提供は行いませんので、予めご了承ください。
※正常な製品が送られてくる場合があります。不良個所が認められなかった場合は調査料（3,240 円）をご請求させていただきます。予めご了承ください。
商品ご購入後は直ちに付属品の不足や破損等をご確認ください。その後、別紙「簡単セットアップ～仮接続から録画テストまで～」を参照の上、本製品の接続を行い、動作確認を行ってください。
万が一、付属品の不足や不良がありましたら、期間内に必ずカスタマーサポート（０９２－５５８－３４９４）までご連絡ください。

お買上げ年月日　　年　　月　　日

商品名　ACE セキュリティシステム	**販売店**
製品型番　VG-101-4	**有限会社　ユアーズ**
お客様氏名	〒８１６－０９１２ 福岡県大野城市御笠川２－１０－３ TEL. ０９２－５５８－３４９４ FAX. ０９２－４０４－４４２０
ご住所	
電話番号	